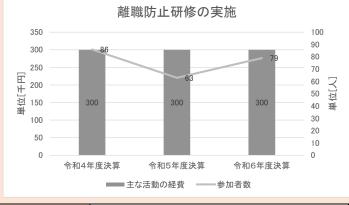
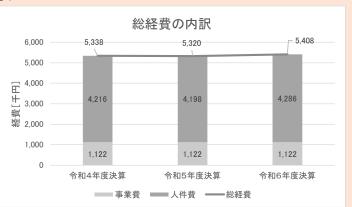
民生局健康部

実施計画事業

				令和7年	度 事務	多事業	美等(D総,	点検						
実施計	画事業	会計	=	一般会計	款	4	項	1	目	1	説明資料	31	項目番号	3((4)
務事業名	看語	護師確保タ	計策事業							l j	· · · · · · · · · · · · · ·	名	健康部		
		ZE-1- RE 1/17	1514 1.514										健康総務	果	
事務事業			14. 万井 (1	+ 114	777	益者負:	+0	1 4	- I	古类如	7フゕョ:		<u> </u>		
実施分類 分類	全部委託	おきたい キー	財源構成	お制約が小さく、			-		iし * 数	争耒於	§了の見返	未	正		
根拠法令	広市の別定	אישני, טט	へは死たによっ	の山地でいいってい	本川の大山西川	- より天	他して	. いる未	:13						
13(1)(1)	大柱	地域で支え	え合う福祉の記	まちの再興											
実施計画	中柱	人生100年	時代に向けた	:健康づくり							分野別計	画			
	小柱														
目標 目標達成に 必要なこと	を目指す。 ・市内に勤務		の離職防止	会を実施すること	とで有護人州	を維持	96-	とや、 ii	₹仕有護 	き師「〜」回「	77に争業を	と 美施する	ことで、巾内有	護師(ひか
, , , , ,,, ,	業における。 文は活動効果			行った 重要な 項	頁目1つ)		活動	(指標)	名	令和	14年度	令和 5 年	度 令和6年	安 -	単化
主な活動		果(目標を達成		行った 重要な項	(目1つ)		参	加者数		令和	86		63	79	人
主な活動 ① 離職的 ・の他の活動	又は活動効果 方止研修の実 動実績	果(目標を達成	成するために		質目1つ)		参	加者数	名 名		86	令和 5 年 令和 5 年	63	79 <u></u>	人単作
主な活動 ① 離職版 での他の活動 ② オンラ	又は活動効果 方止研修の実 助実績 ライン等による	R(目標を達成的) を できます おおい こうしゅう おおい こうしゅう おおい こうしゅう おおい こうしゅう おおい こうしゅう おおい こうしゅう はい こうしゅう こう こうしゅう こう こうしゅう こう こう こうしゅう こうしゅう こう こう こうしゅう こう			須目1つ)		参 活動 LINE	加者数 (指標) 友だち	名 数		86 14年度 33		63 度 令和 6 年 58	79 <u>变</u> 81	人 単 人
主な活動。 ① 離職版 の他の活動 ② オンラ ③ キャリ	又は活動効果 方止研修の実 助実績 ライン等による アカウンセリ	R(目標を達成 は施 看護職につい なが	成するために	供			参 活動 LINE 参加数	加者数 (指標) 友だち 女(延人	名 数 数)	令和	86 14年度 33 9	令和5年	63	79 <u></u>	人 単 人
主な活動。 ① 離職版 の他の活動 ② オンラ ③ キャリ	又は活動効果 方止研修の実 助実績 ライン等による アカウンセリ	果(目標を達成を) を施 看護職についた。 たかかる経営	成するために			与で試	参 活動 LINE 参加数 算のな	加者数 (指標) 友だち 女(延人	名 数 数) 数)	令和	86 33 9 なります	令和5年	63 度 令和 6 年 58	79 隻 81 5	人 人
主な活動 ① 離職版 の他の活動 ② オンラ ③ キャリ) 1年間の	又は活動効果 方止研修の実 助実績 ライン等による アカウンセリ	果(目標を達用 施 看護職につけ ング にかかる経常	成するために いての情報提 営資源(人件 区 分	供		与で試	参 活動 LINE 参加数 算のな	加者数 (指標) 友だち 女(延人 よめ実際	名 数 数) 際の決算 令和5	令和	86 14年度 33 9 なります 介和6	令和5年	63 度 令和 6 年 58 8	79 支 3 81 5	人 単 人 人
主な活動 ① 離職的 の他の活動 ② オンラ ③ キャリ) 1 年間の	又は活動効果 方止研修の実 助実績 ディン等による アカウンセリン 本事業執行(果(目標を達成 施 看護職につい ング にかかる経言 ・支出済額)	成するために いての情報提 営資源(人件 区 分	供		与で試	参 活動 LINE 参加数 算のな	加者数 (指標) 友だち 女(延人 め実) 度決算	名 数 数) 数 令和 5	令和 算額と異 年度決算	86 33 9 なります ○ 令和6 2	令和 5 年) 年度決算	63 度 令和 6 年月 58 8 令和 6 年度予	79 支 81 5	人人単行
主な活動 ① 離職版 の他の活動 ② オンラ ③ キャリ) 1年間の a 事業費 主な活 その他	又は活動効果 方止研修の実 助実績 ディン等による アカウンセリン 本事業執行(で、子算現額 動の経費(の活動経費	果(目標を達成 施 看護職につい ング にかかる経語 ・支出済額) ※上記(2)①	成するために いての情報提 営資源(人件 区 分	供費は、想定人員		与で試	参 活動 LINE 参加数 算のな	加者数 (指標) を友だち 女(延人 とめ実際 度決算 1,122	名 数 数) 数 令和 5	令和 算額と異 年度決算 1,12	86 33 9 なります 「今和6 2	令和5年) 年度決算 1,122	63 度 令和 6 年 58 8 令和 6 年度予 1,1	79 度 81 5 第 22 22 22	人 単 千 千 千
主な活動ご ① 離職的 の他の活動 ② オンラ ③ キャリ) 1 年間の a 事業費 主な活 その他 b 人件費	又は活動効果 方止研修の実 助実績 ライン等による アカウンセリン 本事業執行し で、予算現額 動の経費(の活動経費	果(目標を達成 施 看護職につい ング にかかる経語 ・支出済額) ※上記(2)①	いての情報提 営資源 (人件 区 分	供費は、想定人員		与で試	参 活動 LINE 参加数 算のな	加者数 (指標) を友だち 女(延人 とめ実際 度決算 1,122 300 822 4,216	名 数 数) 数) 令和 5	令和 京額と異 年度決算 1,12 30 82 4,19	86 14年度 33 9 なります 今和6 2 0 2 8	令和 5 年 年度決算 1,122 300 822 4,286	63 度 令和 6 年月 58 8 令和 6 年度予 1.11 30 8.4.2.4	79 ± 1 81 5 22 22 22 242	人 単 人 人 単 千 千 千 千 千
主な活動ご ① 離職的の他の活動 ② オンラ ③ キャリ) 1年間の a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職	又は活動効果 方止研修の実 助実績 ライン等による アカウンセリン ウ本事業執行し は(予算現額 動の経費(デの の活動経費 は、	展(目標を達成施 看護職についたがある経済を ・支出済額) ※上記(2)① (※上記(2)	いての情報提 営資源 (人件 区 分	供費は、想定人員		与で試	参 活動 LINE 参加数 算のな	加者数 (指標) 支だち 女(延人 - め実際 度決算 1,122 300 822 4,216	名 数 数) 祭の決算 令和 5	令和 章額と異 5年度決算 1,12 30 82 4,19	86 14年度 33 9 なります 1 令和6 2 0 2 8 8	令和 5 年 年度決算 1,122 300 822 4,286 0.5	63 度 令和6年 58 8 令和6年度予1 1,11 31 81 4,2	779 要	人里人人里千千千人
主な活動だの他の活動の他の活動の他の活動の他の活動のでは、	又は活動効果 方止研修の実 助実績 ライン等による アカウンセリン ・ (予算現額 動の活動経費 にの活動経費 には、の活動経費 には、のには、のには、のには、のには、のには、のには、のには、のには、のには、の	果(目標を達成 施 看護職につい ング にかかる経語 ・支出済額) ※上記(2)① (※上記(2) 間を含む)	いての情報提 営資源 (人件 区 分)))))))	供費は、想定人員		与で試	参 活動 LINE 参加数 算のな	加者数 (指標) 女(延人 とめ実際 度決算 1,122 300 822 4,216 0.5	名 数 数) 祭の決算 令和 5	令和 章額と異 5年度決算 1,12 30 82 4,19 0	86 14 年度 33 9 なります 令和 6 2 0 2 8 5 0	令和 5 年 年度決算 1,122 300 822 4,286 0.5 0.0	63 度 令和6年 58 8 令和6年度予1 1,11 31 81 4,2	779 支 881 5 5 222 222 242 20.5 0.0	人 単 人 人 単 千 千 千 千 人 人
主な活動ごの他の活動での他の活動での他の活動である。 ② オンラ ③ キャリ) 1 年間の a 事業 音 を この他 b 人件費 正規職 再任用	又は活動効果 方止研修の実 助実績 ライン等による アカウンセリン ・ (予算現額 動の活動経費 にの活動経費 には、の活動経費 には、のには、のには、のには、のには、のには、のには、のには、のには、のには、の	果(目標を達成 施 看護職につい にかかる経営 ・支出済額) ※上記(2)① (※上記(2)① (※上記(2)① (ブルタイム	いての情報提 営資源 (人件 区 分	供費は、想定人員		与で試	参 活動 LINE 参加数 算のな	加者数 (指標) 支だち 女(延人 - め実際 度決算 1,122 300 822 4,216	名 数 数) 参の決算 令和 5	令和 章額と異 5年度決算 1,12 30 82 4,19 0	86 14年度 33 9 なります 今和6 2 0 2 8 8 5 0 0	令和 5 年 年度決算 1,122 300 822 4,286 0.5	63 度 令和6年 58 8 令和6年度予1 1,11 31 81 4,2	79 度	人里千千千人人千
主な活動ご ① 離職間 の他の活動 ② オンラ ③ キャリ) 1年間の a 事業費 一 その他 b 人件機 再任用 会計年	又は活動効果 方止研修の実 動実績 ライン等による アカウンセリン 中本事業執行し で、予算現額 動の活動経費 は、の活動経費 は、の活動経費 は、関係を関係を表する。	R(目標を達成 施 看護職につい が にかかる経動 *・支出済額) **上記(2)① (※上記(2)① (※上記(2)② (※上記(2)② (※上記(2)②	成するために いての情報提 営資源(人件 区 分))) ()()()()()()()()()()()()()()()()()	供費は、想定人員	当数と平均給	与で試令和	参 活動 LINE 参加数 算のな	加者数 (指標) (指標) 女(延人 め実際 度決算 1,122 300 822 4,216 0.5 0.0	名 数 数) 参の決算 令和 5	令和 年度決集 1,12 30 82 4,19 0	86 14年度 33 9 なります 今和6 2 0 2 8 8 5 0 0	令和 5 年 年度決算 1,122 300 822 4,286 0.5 0.0	度 令和 6 年月 58 8 令和 6 年度予 1.11 30 8.2 4.2.	79 度	人里千千千人人千
主な活動ご ① 離職間 の他の活動 ② オンラ ③ キャリ) 1年間の a 事業費 一 その他 b 人件機 再任用 会計年	又は活動効果 方止研修の実 動実績 ライン等による アカウンセリン 中本事業執行し で、予算現額 動の活動経費 は、の活動経費 は、の活動経費 は、関係を関係を表する。	R(目標を達成 施 看護職につい たかかる経常 ・支出済額) ※上記(2)① (※上記(2)① (ブルタイム 総経費 主な活動の写	成するために いての情報提 営資源(人件 区 分))) ()()()()()()()()()()()()()()()()()	供 費は、想定人員 費) イム) (2)①) 】と【i	当数と平均給	与で試令和	参 活動 LINE 参加数 算のな	加者数 (指標) (指標) 女(延人 め実際 度決算 1,122 300 822 4,216 0.5 0.0	名 数 数) 参の決算 令和 5	京額と異 年度決算 1,12 30 82 4,19 0,	86 14年度 33 9 なります 今和6 2 0 2 8 8 5 0 0	令和 5 年 年度決算 1,122 300 822 4,286 0.5 0.0 0 5,408	度 令和 6 年月 58 8 令和 6 年度予 1.11 30 8.2 4.2.	79 度	人里千千千人人千
主な活動ご ① 離職間 の他の活動 ② オンラ ③ キャリ) 1年間の a 事業費 一 その他 b 人件機 再任用 会計年	又は活動効果 方止研修の実 動実績 ライン等による アカウンセリン 中本事業執行し で、予算現額 動の活動経費 は、の活動経費 は、の活動経費 は、関係を関係を表する。	R(目標を達成 施 看護職につい たかかる経常 ・支出済額) ※上記(2)① (※上記(2)① (ブルタイム 総経費 主な活動の写	成するために いての情報提 営資源(人件 区 分))))(1)以外の経動 (a + b) 実績(※上記	供 費は、想定人員 費) イム) (2)①) 】と【i	当数と平均給	与で試令和	参 活動 LINE 参加数 算のな	加者数 (指標) (指標) 女(延人 め実際 度決算 1,122 300 822 4,216 0.5 0.0	名 数 数) 参の決算 令和 5	京額と異 年度決算 1,12 30 82 4,19 0,	86 14 年度 33 9 なります 1 令和 6 2 0 0 0 0	令和 5 年 年度決算 1,122 300 822 4,286 0.5 0.0 0 5,408	度 令和 6 年底 58 8 8 1.1.1.3.3.3.3.8.3.4.2.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0	79 度	人里千千千人人千
主な活動ご ① 離職版 の他の活動での他の活動での他の活動である。 3 キャリ) 1 年間の 本事業活での他費職 再任用年 会員である。 本の他費職の上規制である。 本の他費職の主義である。 本の他費を表示する。 本の他費を表示する。 本の他費を表示する。 本の他費を表示する。 本の他費を表示する。 本の他費を表示する。 本の性質な、 本の性質な	又は活動効果 方止研修の実 動実績 ライン等による アカウンセリン 中本事業執行し で、予算現額 動の活動経費 は、の活動経費 は、の活動経費 は、関係を関係を表する。	R(目標を達成 施 看護職につい たかかる経常 ・支出済額) ※上記(2)① (※上記(2)① (ブルタイム 総経費 主な活動の写	成するために いての情報提 営資源(人件 区 分))))(1)以外の経動 (a + b) 実績(※上記	供 費は、想定人員 費) イム) (2)①) 】と【i	a数と平均給 総経費の内記 100 90	与で試令和	参 活動 LINE 参加数 算のな 和 4 年	加者数 (指標) (指標) 女(延人 め実際 度決算 1,122 300 822 4,216 0.5 0.0	名 数 数) 祭の決算 令和 5	京額と異 年度決算 1,12 30 82 4,19 0,	86 14 年度 33 9 なります 1 令和 6 2 0 0 0 0	令和 5 年 年度決算 1,122 300 822 4,286 0.5 0.0 0 5,408	度 令和 6 年底 58 8 8 1.1.1.3.3.3.3.8.3.4.2.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0	779 \$\frac{1}{5}\$ \$\frac{1}{5}\$ \$\frac{1}{5	人里千千千人人千
主な活動 ① 離職 ② オンラ ③ キャリ) 1 年間の a 事業 章 活 他 費 上 再任 田 会計年) 年度ごと 350 — 300 — 250	又は活動効果 方止研修の実 助実績 ライン等による アカウンセリン 本事業執行し で、予算現額 動の活動経費 は、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、	R(目標を達成 施 看護職につい たかかる経常 ・支出済額) ※上記(2)① (※上記(2)① (ブルタイム 総経費 主な活動の写	成するために いての情報提 営資源(人件 区 分))) ()()()()()()()()()()()()()()()()()	供 費は、想定人員 費) イム) (2)①) 】と【i	総経費の内i - 100 - 90 - 80 - 70	与で試令和	参 活動 LINE 参加数 算のた 和 4 年)	加者数 (指標) (指標) 女(延人 め実際 度決算 1,122 300 822 4,216 0.5 0.0	名 数 数) 祭の決算 令和 5	京額と異 年度決算 1,12 30 82 4,19 0,	86 14 年度 33 9 なります 1 令和 6 2 0 0 0 0	令和 5 年 年度決算 1,122 300 822 4,286 0.5 0.0 0 5,408	度 令和 6 年底 58 8 8 1.1.1.3.3.3.3.8.3.4.2.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0	779 \$\frac{1}{5}\$ \$\frac{1}{5}\$ \$\frac{1}{5	単人人単千千千八人千千
主な活動が (1) 離職間である。 (2) オンラのでは、10 までは、10 までは、10 をの他のアンラのでは、10 までは、10 までは、10 をのから、10 をのがら、10	又は活動効果	R(目標を達成 施 看護職につい たかかる経常 ・支出済額) ※上記(2)① (※上記(2)① (ブルタイム 総経費 主な活動の写	成するために いての情報提 営資源(人件 区 分))))(1)以外の経動 (a + b) 実績(※上記	供 費は、想定人員 費) イム) (2)①) 】と【i	総経費の内i - 100 - 90 - 80 - 70	与で試合を	参加 を加数 を加数 を加数 を加数 を加数 のた のた のた のた のた のた のた のた のた のた	加者数 (指標) (指標) 女(延人 め実際 度決算 1,122 300 822 4,216 0.5 0.0	名 数 数) 祭の決算 令和 5	京額と異 年度決算 1,12 30 82 4,19 0,	86 14 年度 33 9 なります 1 令和 6 2 0 0 0 0 0 0	令和 5 年 年度決算 1,122 300 822 4,286 0.5 0.0 0 5,408	度 令和 6 年底 58 8 8 1.1.1.3.3.3.3.8.3.4.2.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0	779 \$\frac{1}{5}\$ \$\frac{1}{5}\$ \$\frac{1}{5	人里千千千人人千
主な活動ご ① 離職版 ② オンラ ③ キャリ) 1 年間 事業活 その代明報 再任用 会計年 のは、カンラ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	又は活動効果 方止研修の実 助実績 ライン等による アカウンセリン 本事業執行し で、予算現額 動の活動経費 は、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、	R(目標を達成 施 看護職につい たかかる経常 ・支出済額) ※上記(2)① (※上記(2)① (ブルタイム 総経費 主な活動の写	成するために いての情報提 営資源(人件 区 分))) ()()()()()()()()()()()()()()()()()	供 費は、想定人員 費) イム) (2)①) 】と【i	総経費の内i - 100 - 90 - 80 - 70 - 60 マ	与で試合	参加数 LINE 参加数 算のた 和4年) 6,000 5,000 4,000	加者数 (指標) (指標) 女(延人 め実際 度決算 1,122 300 822 4,216 0.5 0.0	名 数 数) 祭の決算 令和 5	京額と異 年度決算 1,12 30 82 4,19 0,	86 14 年度 33 9 なります 1 令和 6 2 0 0 0 0 0 0	令和 5 年 年度決算 1,122 300 822 4,286 0.5 0.0 0 5,408	度 令和 6 年月 58 8 令和 6 年度予 1,1 36 8 4,2 ()	779 \$\frac{1}{5}\$ \$\frac{1}{5}\$ \$\frac{1}{5	人 単 人 人 単 千 千 千 人 人 千





	■■主な活動の経費 ■●参加者数		事業費 —— 人件費 —— 総経費
主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R4年度⇒R5年度	特になし	主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度	特になし
	・離職防止研修について、対面形式で1回、オンライン形式・看護職に対しLINEやホームページによるオンラインを用い・キャリアカウンセリングは月に1回、キャリアコンサルタントの以上の事業を継続的に実施している。	た情報発信を実施してい	nる。

今後の事業 の方向性

今後も離職防止研修やキャリアカウンセリング等により看護師の離職を防止し、また潜在看護師が復職することにより、市内の看護師を増やし、地域医療をより充実させる必要があるため、引き続き本事業を維持継続していく。 また、各病院看護部と要望や課題を話し合う場を設けることで、より現場で不足していることの対応していくための体制を検討していきます。

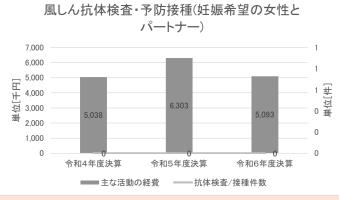
一番				4	分和7年度	事務	事第	美等σ)総,	点検					
参野手名 歌楽症対策事業 保健す助課 中部 学統の理解 野産部本名 保健所保健す助課 中部 学統の対策 財産機成 国・展 学統合有程 なし 事業終了の見込 なし 本業終了の見込 なし 本業終了の見込 なし 本業終了の見込 なし 本業終了の見込び最低声音に対する原体に関する法律、接接法、検疫法、特定感染症検査実施要解 大性 地域支援会合き軸込めまりの再具 大生 地域支援会合き軸込めまりの再具 大生 地域支援会合き軸込めまりの再具 大生 地域支援会合き軸込めまりの再具 大生 地域支援会会を主じるの再具 大生 地域支援会会を主じるの再具 大生 地域支援会会を主じるの再具 大生 の本経療の予防に関する法律に超する。受証の防止を図るため、各種検査事業等を実施し、公衆衛生の向上と市民の健康に寄与する。 日本に認定に () 原発症免性が、免害性が、必要などと と 2世野後・企業を対策を参考事業を表定 ・原発症検索 事業実施できる。 ・原発症検索 事業実施できる。 ・原発症検索 事業実施できる。 ・原発症検索 事業実施できる。 ・原発症 検索 中華 ・原発症 特別 ・原発症 大学 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中	実施計	画事業	会計	一般	会計	款	4	項	1	目	2	说明資料	 39	項目番号	3(1)
東藤井美の開票 東藤井美の開票 東藤井美の開票 東藤井美の開票 東藤井子の別込 なし 東藤井子の別込 なし 本藤井子の別込 なし 本藤井子の別込 なし 本藤井子の別込 なし 本藤井子の別込 なし 本藤井子の子込 本藤井子の別込 なし 本藤井子の子込 本藤井子の別が 本藤井子の別が 本藤井子の別が 本藤井子の別が 本藤井子の別が 本藤井子の別が 本藤井子の別が 本藤井子の別が 本藤井子の別が 本藤井子の一次 本藤井子の一次 本藤井子の一次 本藤井子の一次 本藤井子の一次 本藤井子の一次 本藤井子の町とび夏田井 本藤井子の町とび夏田井 本藤井子の町とび夏田井 本藤井子の町とび夏田井 本藤井子の町とび夏田井 本藤井子の町とび夏田井 本藤井子の田井子の田井子の田井子の一次 本藤井子の町とで東田井子の一次 本藤井子の町とで東田井子の田井子の一次 本藤井子子の 本藤井子町 本藤井子町 本藤井子町 本藤井子町 本藤井子町 本藤井子子町 本藤井子子町 本藤井子町 本藤井子子町 本藤井子町	務事業名	感染	症対策事	掌(保健予防	i課)						所	管部課:	名	健康部	
京藤か坂 部分委託 財産構成 国・県 安益者負担 なし 事業終了の見込 なし 本権や設作で実施が定められている意格 本権・関係を関する法律・検疫法、特定感染症検索実施実験 大柱 地域で支え合う福祉のまちの再興 中柱 人生100年時代に向けた健康づくり 分野別計画 日本 小柱 地域で支え合う福祉のまちの再興 中柱 人生100年時代に向けた健康づくり 分野別計画 日本 小柱 地域で支え合う福祉のまちの再興 中柱 人生100年時代に向けた健康づくり 分野別計画 日本 小柱 小柱 小柱 小柱 小柱 小柱 小柱 小				1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	HAITA									保健所保健予	防課
→ 京 法律や政令で実施が定められているものの、その美施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務 根拠法令 服装症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律、検疫法、特定感染症検査実施要綱				品, 医排子		W +	4 +/ A	+n [-4.		± ₩ 4⁄2 °	フゕゖ゚	1 4.		
根源文字 表験企の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律、検疫法、特定感染症検査実施要類 技術 地域で支え合う福祉のまらの再異 中社 人生100年時代に向けた健康づくり 小社 小社 小社 小社 小社 小社 小社 小			の中体がウン										Į.	L	
大性 地域で変え合有権他のまちの再興 中柱 人生100年時代に向けた健康づり 分野別計画 根須賀市感染症予防計画 中柱 人生100年時代に向けた健康づり 分野別計画 根須賀市感染症予防計画 小柱 人生100年時代に向けた健康づり 会経検査事業等を実施し、公衆衛生の向上と市民の健康に寄与する。											に安ねり	יו) וורכ	る未務		
京学院計画 中住 人生10年時代に向けた健康づく)	II AMAI					1天7天/ム	、 1寸Æ	心未加	1火旦ラ	大心女 啊			横須賀	· 市感染症予防	計画
小柱	実施計画										分	·野別計i			
「原染症の子的及び蔓延防止・感染症検査、血液検査の実施		小柱			••										
「	目標	感染症の予防	方に関するシ	去律に基づき、蔓延	延の防止を図るため	め、各種	検査	事業等	を実施	し、公衆領	前生の向	上と市月	民の健康に	 -寄与する。	
2 日型肝炎・C型肝炎検査事業を実施する。	1標達成に	①咸沈庄癸月		田木 いナノ なけ よ	にのかぶていまれ	道ナ仁	=								
集料の肝火検査の実施 事業内容		O-THET AL	E時、授子制 C型肝炎検	同宜やまん延防止 査事業を実施する	こうなかる助言指	特で打て)。								
・						 ≷施									
・性感発症・インフルエンザ等感染症の予防に関するパンフレット等の作成	具体的な				成 边点 分签 禾 昌 仝	の宝体									
本事務事業における主な活動の実績 主な活動の実績 主な活動の実績 を養仲教 238 338 387 の他の活動実績 検査仲教 238 338 387 の他の活動実績 活動(指標)名 令和4年度 令和5年度 令和6年度 ② 性感染症検査 性感染症検査 性感染症検査数 51 168 151 ③ 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)	事業内容	•性感染症、	インフルエン	/ザ等感染症の予			の作品	戈							
主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った重要な項目1つ) 活動(指標)名 令和4年度 令和5年度 令和6年度 ① B型肝炎・C型肝炎検査 検査件数 238 338 387 387 388 387 400 44.616 43.950 51.826 57.454 168 151 168 15		•一類感染症	発生時の対	対策											
日型肝炎・C型肝炎検査 検査件数 238 338 387				-		, T									1
の他の活動実績 活動(指標)名 令和4年度 令和5年度 令和6年度 (全種療養権権権) 性感染症検査数 51 168 151 168				或するために行っ	た重要な項目1	つ)		., ,		-	令和.				- ' '
②性感染症検査 性感染症検査数 51 168 151 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			关 <u>个</u> —————								A 10				- "
3 3 1 年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 区 分 令和4年度決算 令和5年度決算 令和6年度決算 令和6年度予算 a 事業費 (予算現額・支出済額) 1.618 1.130 12.399 14.191 全立活動の経費(※上記(2)①) 196 279 330 471 その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費) 1.422 851 12.069 13.720 b 人件費 42.998 42.820 39.427 43.263 正規職員 5.1 5.1 4.6 5.1 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 会計年度任用職員(フルタイム、バートタイム) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0										-	令和.				- ' '
1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 区分 令和4年度決算 令和5年度決算 令和6年度決算 令和6年度予算 本和6年度予算 本事業費(予算現額・支出済額) 1,618 1,130 12,399 14,191 主な活動の経費(※上記(2)①) 196 279 330 471 その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費) 1,422 851 12,069 13,720 14,298 42,998 42,820 39,427 43,263 正規職員 5.1 5.1 4.6 5.1 再任用職員(短時間を含む) 0.0	<u> </u>	和快宜						性您朱	业快 国	主 数		31		08 13	1 件
区 分 令和4年度決算 令和6年度決算 令和6年度決算 令和6年度決算 令和6年度予算 a 事業費(予算現額・支出済額) 1.618 1.130 12.399 14.191 主な活動の経費(※上記(2)①) 196 279 330 471 その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費) 1.422 851 12.069 13.720 b 人件費 42.998 42.820 39.427 43.263 正規職員 5.1 5.1 4.6 5.1 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		大事業執行に	かかる経営	党資源 (人件費は	相定人員数と	平均給点	で計	質のた	め宝隆	※の決質家	ョン 卑か	・り ‡ す`)		
主な活動の経費 (※上記(2)①)	/ <u> </u>				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1 5 / 1 - 1	_					,		令和6年度予算	単作
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費) 1,422 851 12,069 13,720 b 人件費 42,998 42,820 39,427 43,263 正規職員 5.1 5.1 4.6 5.1 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 0 0 0 0 金計年度任用職員(アルタイム、パートタイム) 44,616 43,950 51,826 57,454 中度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】) ※経費の内訳 60,000 44,616 43,950 51,826 350 300 45.0 35.0 50,000 44,616 43,950 51,826 350 300 44,616 43,950 51,826 51,826 51,826 350 300 44,616 43,950 39,427 40,000 44,616 43,950 250 250 238 30,000 44,616 43,950 39,427 300 279 330 200 44,998 42,998 42,820	a 事業費	 『(予算現額・	支出済額)						1,618		1,130		12,399	14,19	1 千F
b 人件費 42,998 42,820 39,427 43,263 正規職員 5.1 5.1 4.6 5.1 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 0 0 0 0 総経費(a + b) 44,616 43,950 51,826 57,454 中度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】) 総経費の内訳 350 300 44,616 43,950 51,826 300 44,616 43,950 51,826 300 44,616 43,950 51,826 300 44,616 43,950 51,826 300 44,616 43,950 39,427 40,000 44,616 43,950 39,427 40,000 44,616 42,998 42,820	主な活	動の経費(※	上記(2)①))					196		279		330	47	1 千
正規職員 5.1 5.1 4.6 5.1 月任用職員 (短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.	その他	の活動経費(※上記(2))①以外の経費)					1,422		851		12,069	13,72	0 千
再任用職員 (短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.	L 1/4- #	Ì						4	12,998		42,820		39,427	43,26	3 千日
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	D人計算	員							5.1		5.1		4.6	5.	1 人
総経費 (a + b) 44,616 43,950 51,826 57,454 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】) B型肝炎・C型肝炎検査 総経費の内訳 350 450 60,000 50,000 44,616 43,950 51,826 151,826		職員(短時間	を含む)						0.0		0.0		0.0	0.	
年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】) B型肝炎・C型肝炎検査 450 60,000 50,000 44,616 43,950 50,000 44,616 43,950 50,000 44,616 43,950 50,000 44,616 43,950 50,000 44,616 43,950 50,000 44,616 43,950 50,000 44,616 43,950 50,000 44,616 43,950 50,000 44,616 43,950 50,000 44,616 43,950 50,000 44,616 43,950 50,000 44,616 43,950 50,000 44,616 43,950 50,000 44,616 43,950	正規職再任用								Λ		0		0		
B型肝炎・C型肝炎検査 総経費の内訳 350 450 60,000 44,616 43,950 250 250 250 250 250 250 250 250 250 250	正規職再任用	度任用職員()										
350 450 60,000 51,826 300 250 338 350 350 44,616 43,950 世 200 238 279 330 200 世 30,000 42,998 42,820 39,427	正規職再任用会計年		総経費	(a + b)		♣०₼ः		4			43,950		51,826	57,45	4 千F
300	正規職再任用会計年	の推移(【主	総経費な活動の実	(a + b) 実績 (※上記(2)	①)】と【総経費	貴の内訳		4					·	57,45	4 千F
250 338 350 50,000 44,616 43,950	正規職 再任用 会計年)年度ごと	の推移(【主	総経費な活動の実	(a + b) 実績 (※上記(2)	①)】と【総経費								·	57,45	4 千F
250 250	正規職 再任用 会計年) 年度ごと	の推移(【主	総経費な活動の実	(a + b) 実績 (※上記(2)	①)】と【総経費	0						費のア	勺訳		
<u> </u>	正規職 再任用 会計年) 年度ごと 350 — 300 —	の推移(【主	総経費な活動の実	(a + b) k 績 (※上記(2) C型肝炎検査	①)】と【総経費 ————————————————————————————————————	0		60,000		44,616		費のア	勺訳		
<u> </u>	正規職 再任用 会計年 350 — 300 — 250 —	の推移(【主	総経費な活動の実	(a + b) k 績 (※上記(2) C型肝炎検査	①)】と【総経費 450 387 400 351 300	0		60,000 50,000		44,616		費のア	勺訳	5	
100 106	正規職 再任用 会計年) 年度ごと 350 — 300 — 250 —	の推移(【主	総経費な活動の実	(a + b) k績 (※上記(2) C型 肝炎検査	① 】と【総経費 450 387 400 350 300 250	0		60,000 50,000 40,000				費のア	勺訳	5	
	正規職 再任用 会計年 年度ごと 350 — 300 — 250 —	の推移(【主	総経費な活動の実	(a + b) k績 (※上記(2) C型 肝炎検査	① 】と【総経費 450 387 400 350 300 250 330 200	単位[件]	費[千円]	60,000 50,000 40,000 30,000				·費のP	勺訳	5	





	新型コロナウイルス感染症5類移行前は、検査控えがあったものの令和5年度は増加傾向	主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度	令和6年度も検査増加傾向
年度ごとの推移の分析 (【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等)	・肝炎検査は検査数が増加した。 ・令和5年度に感染症予防計画を策定し、令和6年度はそれに基づき対応した。 ・令和6年度より新型コロナウイルス感染症に係る事業費については保健所が 令和4年度事業費の決算額・予算額とも、令和3年度感染症予防事業費等 令和5年度事業費の決算額・予算額とも、令和5年度感染症予防事業費等 令和6年度事業費の決算額・予算額とも、令和5年度感染症予防事業費等	と画課より移管したため大幅に増 国庫負担(補助)金の超過歳入。 国庫負担(補助)金の超過歳入。	還付金730千円を含む。 還付金184千円を含む。
今後の事業 の方向性	日常的な感染症予防や公衆衛生の維持を推進し、感染拡大	大防止の取り組みを継続	していく。

令和7年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 会計 一般会計 説明資料 款 項 目 2 41 項目番号 3(6)健康部 風しん抗体検査・予防接種事業 事務事業名 所管部課名 保健所企画課 (1) 事務事業の概要 実施分類 部分委託 財源構成 国・県 受益者負担 あり 事業終了の見込 未定 法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務 分類 根拠法令 感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律施行規則、特定感染症検査実施要綱、予防接種法第2条第2項 地域で支え合う福祉のまちの再興 実施計画 中柱 人生100年時代に向けた健康づくり 分野別計画 小柱 目標 感染症の予防に関する法律に基づき、蔓延の防止を図るため、各種検査事業等を実施し、公衆衛生の向上と市民の健康に寄与する。 目標達成に 風しん抗体検査・予防接種事業の実施 必要なこと 具体的な 協力医療機関に委託し、風しんの抗体検査・予防接種を実施する。 事業内容 (2) 本事務事業における主な活動の実績 主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った重要な項目1つ) 令和4年度 令和5年度 令和6年度 単位 活動(指標)名 331/437 ① 風しん抗体検査・予防接種(妊娠希望の女性とパートナー) 抗体検査/接種件数 315/440 398/537 件 その他の活動実績 活動(指標)名 令和4年度 令和5年度 令和6年度 単位 ② 風しん抗体検査・予防接種(追加的対策) 抗体検査/接種件数 1,719/318 1,108/220 1,701/343 件 (3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 令和 4 年度決算 令和5年度決算 令和6年度決算 令和6年度予算 単位 千円 a 事業費(予算現額・支出済額) 38,103 33,667 26,164 28,510 主な活動の経費(※上記(2)①) 5,038 6,303 5,093 9,012 千円 その他の活動経費 (※上記(2)①以外の経費) 21,071 19,498 千円 33,065 27,364 4.263 千円 人件費 4.346 5.274 5.468 正規職員 0.4 0.4 0.5 0.5 人 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 人 会計年度任用職員 (フルタイム、パートタイム) 974 905 988 1,226 千円 総経費 (a + b) 42,449 37,930 31,438 33,978 千円 (4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】) 風しん抗体検査・予防接種(妊娠希望の女性と 総経費の内訳





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R4年度⇒R5年度	特になし	主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度	「風しん追加的対策」抗体検査の制度終了
	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象とす クーポン券発送対象外としているため、年々実績人数が減少して 令和4年度の事業費には、感染症予防事業費等国庫負担(補助 令和5年度の事業費には、感染症予防事業費等国庫負担(補助 令和6年度事業費の決算額・予算額とも、感染症予防事業費等	いる。 1)金の超過歳入還付金4,24 1)金の超過歳入還付金10,2	48千円を含む。 259千円を含む。
ノ及の手未	法律に基づく事業であり実施の義務がある。 地域の公衆衛生を維持向上するため、周知を図り接種率向 国が示すデジタル化計画に添い、プロセスのデジタル化を過		

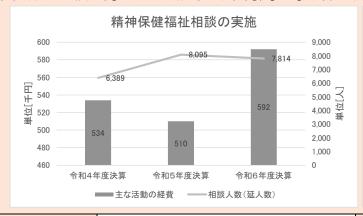
令和7年度 事務事業等の総点検 一般会計 実施計画事業 会計 款 項 目 2 説明資料 43 項目番号 4(1) 健康部 精神保健対策事業 事務事業名 所管部課名 保健所保健予防課 (1) 事務事業の概要 実施分類 部分委託 財源構成 国•県 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務 根拠法令 精神保健福祉法・自殺対策基本法 大柱 地域で支え合う福祉のまちの再興 横須賀市自殺対策計画 実施計画 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくり 分野別計画 小柱 ①相談体制の充実 精神障害者やその家族が自分らしく地域で暮らせる社会、誰も自殺に追い込まれることのない社会を目指し、令和9年の人口動態統計の自殺死亡率 目標 を12.2以下にする。 目標達成に 当事者や家族、および支援者と連携して支援できる体制づくり。精神障害やひきこもりに関する正しい知識の普及啓発。悩みを抱えた市民が相談を受 けられる体制づくり、また市民が自分の大切な人の不調に気づき、必要な機関に繋げることができるような啓発活動や人材の育成。 必要なこと (1)精神保健福祉相談や横須賀こころの電話(委託事業)の実施及び関係機関との連携の強化 (2)精神障害者やひきこもり、自殺に対する正しい知識の普及啓発のための研修会等の開催 具体的な (3)市内2病院と連携した自殺未遂者支援をはじめとした自殺対策支援の実施 事業内容 (4)ゲートキーパーなどの人材育成のための研修会の開催 (2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
① 精神保健福祉相談の実施	相談人数(延人数)	6,389	8,095	7,814	人
その他の活動実績	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
② こころの電話相談の実施	相談人数(延人数)	4,954	5,132	4,998	人
③ 自殺対策研修会の開催	受講者数(延人数)	143	1,504	671	人

3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	21,866	21,841	18,644	20,577	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	534	510	592	1,271	千円
その他の活動経費 (※上記(2)①以外の経費)	21,332	21,331	18,052	19,306	千円
b 人件費	54,132	60,701	58,753	62,639	千円
正規職員	6.1	6.9	6.4	6.9	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	2,703	2,769	3,899	4,106	千円
総経費 (a + b)	75,998	82,542	77,397	83,216	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点
(※上記(2)①)
R4年度⇒R5年度

令和5年3月に24時間・365日チャット相談を実施している NPO法人あなたの居場所と包括相談協定を締結した。

主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度

神奈川県が精神科入院患者訪問支援事業を開始し、本市 も活用できることになった。

年度ごとの推移の分析

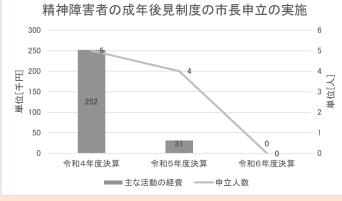
(【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等)

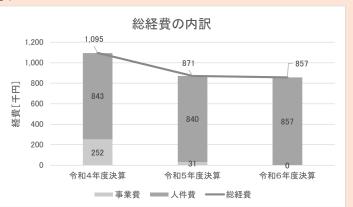
令和6年度の相談件数はわずかに減少したが高止まりの状況である。令和6年度の総経費についてもほぼ横ばいな状況である。 令和6年度事業費の決算額·予算額とも、令和5年度感染症予防事業費等国庫補助金の超過歳入還付金45千円を含む。

今後の事業 の方向性

ストレスフルな社会でこころの相談の需要は高い状況にあり、今後も継続していく。また令和8年4月1日に改正自殺対策基本法が施行され、こ ども若者の自殺対策が強化されていくため、国や県の動向を見ながら、新たな施策を模索する。

令和7年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 会計 一般会計 款 4 項 目 2 説明資料 47 項目番号 10(1) 健康部 事務事業名 成年後見制度利用支援事業 所管部課名 保健所保健予防課 (1) 事務事業の概要 実施分類 財源構成 市単 受益者負担 なし 事業終了の見込 分類 法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務 根拠法令 精神保健福祉法、成年後見制度の利用促進に関する法律 大柱 地域で支え合う福祉のまちの再興 実施計画 中柱 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくり 分野別計画 小柱 ③障害者の自立した生活への支援 判断能力が不十分で成年後見制度の利用が必要な精神障害者に対して、親族等の申立者がいない場合に市長が申立を行うことで、社会生活の中で 目標 自立した生活ができる 目標達成に 成年後見制度の利用が必要な精神障害者が、この制度に繋がるような普及・啓発活動 必要なこと 具体的な (1)精神障害者の成年後見の相談 (2)精神障害者の成年後見の市長申し立て 事業内容 (2) 本事務事業における主な活動の実績 主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った重要な項目1つ) 活動(指標)名 令和4年度 令和5年度 令和6年度 単位 ① 精神障害者の成年後見制度の市長申立の実施 由立人数 人 その他の活動実績 活動(指標)名 令和4年度 令和5年度 令和6年度 単位 (2) (3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 令和 4 年度決算 令和5年度決算 令和6年度決算 令和6年度予算 単位 a 事業費(予算現額・支出済額) 252 31 千円 千円 主な活動の経費(※上記(2)①) 252 31 0 447 その他の活動経費 (※上記(2)①以外の経費) 千円 0 0 0 0 人件費 843 840 857 848 千円 正規職員 0.1 0.1 0.1 0.1 人 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 人 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 0 0 0 0 千円 総経費 (a + b) 1,095 871 857 1,295 千円 (4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





	後見人等への報酬助成事業は、令和5年度からは福祉こ ども部へ移管した。	主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度	大きな変更点はない。
年度ごとの推移の分析 (【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等)	ここ数年、数件の成年後見制度の市長申し立てが続いてい 件数はなかった。このため事業費(市長申し立て費用等)の	たが、令和6年度は成年 支出はなかった。	後見制度の相談はあったが、年度内に市長申立に至った

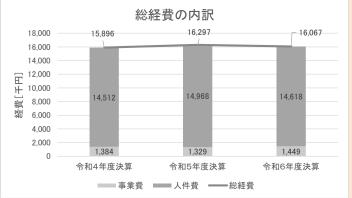
今後の事業 の方向性 精神障害者やその家族の高齢化が問題となっており、権利擁護施策である成年後見制度の需要が増える可能性がある。親族が不在の場合 の市長申し立てはとても重要であるため当面継続していく。

				令和7年度	事務	事	業等の	D総』	点検						
実施計	画事業	会計	— <u></u>	设会 計	款	4	項	1	目	4	説明資料	56	項目番	备号	2(1)
務事業名	- A,	にちけま	示ちゃん事業							PA	f管部課:	2	侹	康部	
· 32		100100	いってんず木							//	I II HPBN		地垣	健康課	
)事務事業	1														
	補助金等		財源構成	国・県		益者負	.担	<i>†</i>	こし	事業終	了の見込	未	定		
分類				体的に規定されて		5									
根拠法令				童福祉法第6条3第	44項							77 O #II	+#ノエカロフ	, I, T + 4	+ >
中华社市	大柱 中柱		教育環境の再興」		士+平 - ナ	ᄼᄱᆂ	女士 !	a a			. mz pil=1.7		横須賀子	とも木オ	トノフン
実施計画	小柱		います (期にわ)に地域での子育で	たる切れ目のない	又抜"仕:	云凹食	:月又拉	₹		— n	·野別計i				
	小工	① 另近 7	地域での子首で	又1友											
目標	円滑な子育で	てのスター	トを支援するため	、こんにちは赤ちゃ	ん訪問	率1009	%を目	指す。							
目標達成に	・事業の周知	の御店													
必要なこと	・実施する専		保												
具体的な			事務的業務、人材 での産婦及び保護	確保等は地域健康	課が行し	、訪問	1等の3	尾施は優	は康福祉セ	ンター(1	助産師等)が行う。			
事業内容				acぇヮ ヾ家庭訪問にて実施	į										
7/11/1				境の確認、産婦の		伸面の	フォロー	-、乳児	の身体・発	達確認	、各種子	育てサーヒ	ごスの案内	勺	
)	<u> </u> 業における主	こか 活動の	宇結												
/ 个争劝争	* 1C 40 10 .00]	上水川刧ツ													
主か活動	▽は活動効果	2(日煙を達	おするために行	っ <i>た</i> 重要か項日 1	2)		活動	(指煙)	夕	今 和	4 年度	会和5年	度 令和	16年度	単石
			運成するために行	<mark>った重要な項目1</mark>	.つ)			(指標)		令和	,	令和5年		100	
① こんに	ちは赤ちゃん		産成するために行	った 重要な項目 1	.つ)		養育班	環境把抗	星率		100	1	00	100	%
① こんに その他の活動	ちは赤ちゃん	訪問	髭成するために行	った重要な項目 1	. つ)		養育斑活動	環境把排(指標)	室率		100		00		% 単位
① こんにその他の活動	ちは赤ちゃん	訪問	き成するために行	った 重要な項目 1	. つ)		養育斑活動	環境把抗	室率		100 4 年度	1	00 度 令和	100	
① こんに その他の活動 ② 周産期 ③	ちは赤ちゃん 効実績 明保健看護連	/訪問 絡会				与で試	養育斑活動 開	環境把抗 (指標) 催回数	室率名	令和	100 4 年度 1	令和 5 年	00 度 令和	100	% 単位
① こんに その他の活動 ② 周産期 ③	ちは赤ちゃん 効実績 明保健看護連	/訪問 絡会		った 重要な項目 1		_	養育斑活動 開	環境把据 (指標) 催回数 こめ実際	室率名	令和	100 4 年度 1	令和 5 年	00 度 令和	100	% 単位
① こんに その他の活動 ② 周産其 ③) 1年間の	ちは赤ちゃん 効実績 明保健看護連	格会こかかる経	営資源(人件費区 分			_	養育理 活動 開	環境把据 (指標) 催回数 こめ実際	室率 名 祭の決算額	令和	100 4 年度 1 ります) 令和 6	令和5年	00 度 令和	100 16年度 1	9% 単化 回 単化
① こんに その他の活動 ② 周産其 ③) 1年間の a 事業費	ちは赤ちゃん 効実績 明保健看護連 本事業執行に	訪問 絡会 こかかる経 ・支出済額	· 営資源(人件費 区 分 (1)			_	養育理 活動 開	環境把抗 (指標) 催回数 - め実際 度決算	室率 名 祭の決算額	令和を異な	100 4 年度 1 ります) 令和 6	令和5年	00 度 令和	100 16年度 1 1 1 1 1 1 1	9% 単化 回 単化 千F
① こんに その他の活動 ② 周産其 ③) 1年間の a 事業費 主な活	おは赤ちゃん 助実績 明保健看護連 本事業執行に ・(予算現額・動の経費(※	訪問絡会こかかる経・支出済額※上記(2)(2)(2)(3)	· 営資源(人件費 区 分 (1)	は、想定人員数と		_	養育理 活動 開	環境把 (指標) (指標) 催回数 こめ実際 度決算 1,384	室率 名 祭の決算額 令和 5 年	令和 (を異な 度決算 1,329	100 4 年度 1 ります。 令和 6	令和 5 年 年度決算 1,449	00 度 令和	100 16年度 1 1 1,859	9% 単化 回 単化 千F
① こんに その他の活動 ② 周産其 ③) 1年間の a 事業費 主な活	ちは赤ちゃん 加実績 明保健看護連 本事業執行に (予算現額・動の経費(※ の活動経費	訪問絡会こかかる経・支出済額※上記(2)(2)(2)(3)	営資源 (人件費 区 分 i) ①)	は、想定人員数と		_	養育理 活動 開	環境把 (指標) 催回数 度決算 1,384 814	室率 名 祭の決算額 令和 5 年	令和 令和 度決算 1,329 657	100 4 年度 1 ります) 令和 6	令和 5 年 年度決算 1,449 588	00 度 令和	100 16 年度 1 1 1,859 998	9% 単化 回 単化 千F 千F
① こんに この他の活動 ② 周産其 ③ ③ 1 年間の a 事業費 主な活 その他	おは赤ちゃん 助実績 明保健看護連 本事業執行に (予算現額 動の経費(※ の活動経費	訪問絡会こかかる経・支出済額※上記(2)(2)(2)(3)	営資源 (人件費 区 分 i) ①)	は、想定人員数と		_	養育理 活動 開	環境把 (指標) 催回数 度決算 1,384 814 570	全本 名 名	令和 令和 度決算 1,329 657 672	100 4 年度 1 1 いります。 令和 6	令和 5 年 年度決算 1,449 588 861	00 度 令和	100 16年度 1 1 1,859 998 861	9% 単1 回 単1 千F 千F
① こんに この他の活動 ② 周産其 ③) 1年間の a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職	おは赤ちゃん 助実績 明保健看護連 本事業執行に (予算現額 動の経費(※ の活動経費	訪問絡会こかかる経・支出済額※上記(2)(※上記(2)	営資源 (人件費 区 分 i) ①)	は、想定人員数と		_	養育理 活動 開	環境把 (指標) (指標) (指標) 度決算 1,384 814 570 14,512	全本 名 名	令和 度決算 1,329 657 672 14,968	100 4 年度 1 1 今和 6	令和 5 年 年度決算 1,449 588 861 14,618	00 度 令和	100 16 年度 1 1 1,859 998 861 16,745	9% 単1 回 単1 千F 千F 千F
① こんに この他の活動 ② 周産期 ③ 3) 1年間の a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用	おは赤ちゃん 助実績 明保健看護連 本事業執行に (予算現額・動の経費(※ の活動経費 員 職員(短時間	訪問絡会・支出済額※上記(2)(※上記(2)11121212121212121212122234567789999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999<l></l>	営資源 (人件費 区 分 i) ①)	は、想定人員数と			養育班 活動 開 大算の九 和4年	環境把 (指標) (指標) を き き は 1,384 814 570 14,512 0.3	全本 名 名	令和 度と異な 度決算 1,329 657 672 14,968	100 4 年度 1 います) 令和 6	令和 5 年 年度決算 1,449 588 861 14,618 0.3	00 度 令和	100 16 年度 1 1,859 998 861 16,745 0.3	9% 単化 回 単化 千F 千F 千F
① こんに この他の活動 ② 周産期 ③ 3) 1年間の a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用	おは赤ちゃん 助実績 明保健看護連 本事業執行に (予算現額・動の経費(※ の活動経費 員 職員(短時間	訪問絡会・支出済額※上記(2)((※上記(2)((※上記(2)((である))(アルタイ	送営資源(人件費区分 i) ①) ②)①以外の経費)	は、想定人員数と			養育班 活動 開 大算の九 和4年	環境把 (指標) (指標) 度決算 1,384 814 570 14,512 0.3	全本 名 名	令和 度と異な 度決算 1,329 657 672 14,968 0.3 0.0	100 4 年度 1 いります) 令和 6	令和 5 年 年度決算 1,449 588 861 14,618 0.3 0.0	00 度 令和	100 16 年度 1 1,859 998 861 16,745 0.3 0.0	9% 単1
① こんに その他の活動 ② 周産其 ③) 1年間の a 事業費 その他 b 人件費職 再任用 会計年	おは赤ちゃん 助実績 別保健看護連 本事業執行に (予算現額・動の経費(※ の活動経費 員 職員(短時間 度任用職員	訪問絡会・支出済額※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)	送営資源(人件費区分 (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D)	は、想定人員数と	平均給	令	養育班 活動 開 大算の九 和4年	環境把抗 (指標) (指標) 度決算 1,384 814 570 14,512 0.3 0.0 11,983	全本 名 名	令和 度決算 1,329 657 672 14,968 0.3 0.0	100 4 年度 1 いります) 令和 6	年度決算 1,449 588 861 14,618 0.3 0.0 12,047	00 度 令和	100 16年度 1 1 1,859 998 861 16,745 0.3 0.0	9% 単化 回 単化 千F 千F 千F 千F
① こんに その他の活動 ② 周産其 ③) 1年間の a 事業費 その他 b 人件費職 再任用 会計年	おは赤ちゃん 助実績 別保健看護連本事業執行に (予算現額・動の経費(※の活動経費 員 職員(短時間度任用職員	訪問絡会・支出済額※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)	送営資源(人件費区分割) ①) ②)①以外の経費) ム、パートタイム費(a + b) 実績(※上記(2	は、想定人員数と公)	平均給	令	養育班 活動 開 大算の九 和4年	環境把抗 (指標) (指標) 度決算 1,384 814 570 14,512 0.3 0.0 11,983	全本 名 名	令和 度決算 1,329 657 672 14,968 0.3 0.0 12,449	100 4 年度 1 1 分和 6	年度決算 1,449 588 861 14,618 0.3 0.0 12,047 16,067	00 度 令和	100 16年度 1 1 1,859 998 861 16,745 0.3 0.0	9% 単化 回 単化 千F 千F 千F 千F
① こんに その他の活動 ② 周産期 ③ 3) 1年間の a 事業費活 その他費職用 会計年	おは赤ちゃん 助実績 別保健看護連本事業執行に (予算現額・動の経費(※の活動経費 員 職員(短時間度任用職員	訪問絡会・支出済額※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)	送営資源(人件費区分 (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D)	は、想定人員数と公) (1)] と【総経	平均給	令	養育班活動 開	環境把抗 (指標) (指標) 度決算 1,384 814 570 14,512 0.3 0.0 11,983	季率名 名 条の決算額 令和5年	令和 度決算 1,329 657 672 14,968 0.3 0.0 12,449	100 4 年度 1 いります) 令和 6	令和 5 年 年度決算 1,449 588 861 14,618 0.3 0.0 12,047 16,067	00 度 令和	100 16 年度 1 1,859 998 861 16,745 0.3 0.0 14,200 18,604	9% 単化 回 単化 千F 千F 千F 千F 十F
① こんに その他の活動 ② 周産其 ③ ③) 1 年間の a 事業費活 その他 b 人件職 再任日年 会計年	おは赤ちゃん 助実績 別保健看護連本事業執行に (予算現額・動の経費(※の活動経費 員 職員(短時間度任用職員	訪問絡会・支出済額※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)	送営資源(人件費区分割) ①) ②)①以外の経費) ム、パートタイム費(a + b) 実績(※上記(2	は、想定人員数と公) (1)] と【総経	平均給	令	養育班 活動 開	環境把抗 (指標) (指標) 度決算 1,384 814 570 14,512 0.3 0.0 11,983	全本 名 名	令和 度決算 1,329 657 672 14,968 0.3 0.0 12,449	100 4 年度 1 いります) 令和 6	年度決算 1,449 588 861 14,618 0.3 0.0 12,047 16,067	00 度 令和	100 16年度 1 1 1,859 998 861 16,745 0.3 0.0	9% 単化 回 単化 千F 千F 千F 千F 十F
① こんに その他の活動 ② 周産期 ③ 3) 1年間の a 事業費活 その他費職用 会計年	おは赤ちゃん 助実績 別保健看護連本事業執行に (予算現額・動の経費(※の活動経費 員 職員(短時間度任用職員	訪問絡会・支出済額※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)	送営資源(人件費区分割) ①) ②)①以外の経費) ム、パートタイム費(a + b) 実績(※上記(2	は、想定人員数と公)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)	平均給	令	養育班 活動 開	環境把抗 (指標) (指標) 度決算 1,384 814 570 14,512 0.3 0.0 11,983	季率名 名 条の決算額 令和5年	令和 度決算 1,329 657 672 14,968 0.3 0.0 12,449	100 4 年度 1 いります) 令和 6	令和 5 年 年度決算 1,449 588 861 14,618 0.3 0.0 12,047 16,067	00 度 令和	100 16 年度 1 1,859 998 861 16,745 0.3 0.0 14,200 18,604	9% 単化 回 単化 千F 千F 千F 千F 十F
① こんに ② の他の活動 ② 周産期 ③ 3) 1 年間の a 事業費活 その他 b 人件職 再任日年) 年度ごと	おは赤ちゃん 助実績 別保健看護連 本事業執行に ・(予算現額・動の活動経費・ 員職員(短時間 度任用職員 の推移(【コ	訪問絡会・支出済額※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)	営資源(人件費区分 (1) (2) (1) (1) (2) (1) (1) (2) (1) (3) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	は、想定人員数と公)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)	平均給 費の内記 20 00	令	養育班 活動 開 れ4年 18,000 16,000 14,000	環境把抗 (指標) (指標) 度決算 1,384 814 570 14,512 0.3 0.0 11,983	季率名 名 条の決算額 令和5年	令和 度決算 1,329 657 672 14,968 0.3 0.0 12,449	100 4 年度 1 いります) 令和 6	令和 5 年 年度決算 1,449 588 861 14,618 0.3 0.0 12,047 16,067	00 度 令和	100 16 年度 1 1,859 998 861 16,745 0.3 0.0 14,200 18,604	9% 単化 回 単化 千F 千F 千F 千F 十F
① こんに その他の活動 ② 周産期 ③) 1 年間の a 事業費活 その他 b 人件 職 再任日年)年度ごと	おは赤ちゃん 助実績 明保健看護連 本事業執行に ・ (予算現額 ※ の活動経費 員 職員(短時間度任用職員	訪問絡会・支出済額※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)	営資源(人件費区分 (1) (2) (1) (1) (2) (1) (1) (2) (1) (3) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	は、想定人員数と (は、想定人員数と (な) (な) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	平均給 費の内記 20 00	令	養育班 活動 開 れ4年 18,000 16,000 14,000	環境把抗 (指標) (指標) 度決算 1,384 814 570 14,512 0.3 0.0 11,983	全本 名 会の決算名 令和5年 15,896	令和 度決算 1,329 657 672 14,968 0.3 0.0 12,449	100 4年度 1 1 令和6	令和 5 年 年度決算 1,449 588 861 14,618 0.3 0.0 12,047 16,067	00 度 令和	100 16 年度 1 1,859 998 861 16,745 0.3 0.0 14,200 18,604	9% 単化 回 単化 千F 千F 千F 千F 十F
① こんに その他の活産 ② 3) 1 年間の a 事業なの他 力に 一を を 人 に 現任 日本 ・ で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	おは赤ちゃん 助実績 別保健看護連 本事業執行に ・(予算現額・動の活動経費・ 員職員(短時間 度任用職員 の推移(【コ	訪問絡会・支出済額※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)	営資源(人件費区分 (1) (2) (1) (1) (2) (1) (1) (2) (1) (3) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	は、想定人員数と (4) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	平均給	令	養育野 活動 開 18,000 16,000 14,000 12,000 10,000 8,000	環境把抗 (指標) (指標) 度決算 1,384 814 570 14,512 0.3 0.0 11,983	季率名 名 条の決算額 令和5年	令和 度決算 1,329 657 672 14,968 0.3 0.0 12,449	100 4年度 1 1 令和6	令和 5 年 年度決算 1,449 588 861 14,618 0.3 0.0 12,047 16,067	00 度 令和	100 16 年度 1 1,859 998 861 16,745 0.3 0.0 14,200 18,604	9% 単性 「単性 「千! 「千! 「 千! 「 イ! 「 イ!
① こんに その他の活産 ② 周産 ③) 1 年間の a 事業なの他 b 人 正 用任 田 会計 年度ごと	おは赤ちゃん 助実績 明保健看護連 本事業執行に ・ (予算現額 ※ の活動経費 員 職員(短時間度任用職員	訪問絡会・支出済額※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)(※上記(2)	営資源 (人件費 区 分 i)	は、想定人員数と (は、想定人員数と (を経 (を経 (を) 100 1 (を) 100 1 (を) 100 1	平均給	令	養育班 活動 開 れ4年 18,000 16,000 14,000	環境把抗 (指標) (指標) 度決算 1,384 814 570 14,512 0.3 0.0 11,983	全本 名 会の決算名 令和5年 15,896	令和 度決算 1,329 657 672 14,968 0.3 0.0 12,449	100 4年度 1 1 令和6	令和 5 年 年度決算 1,449 588 861 14,618 0.3 0.0 12,047 16,067	00 度 令和	100 16 年度 1 1,859 998 861 16,745 0.3 0.0 14,200 18,604	9% 単性 「単性 「千! 「千! 「 千! 「 イ! 「 イ!

令和5年度決算 ==== 主な活動の経費 ====養育環境把握率

令和4年度決算

令和6年度決算

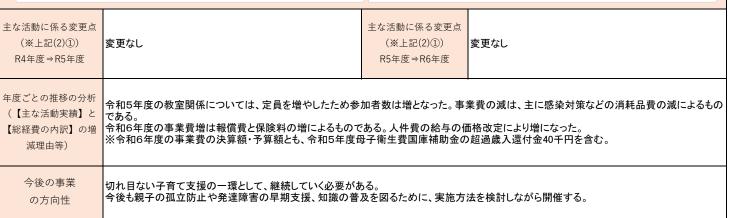


主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R4年度⇒R5年度	特になし	主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度	特になし
年度ごとの推移の分析 (【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等)	令和5年度の事業費は、訪問数減少に伴い消耗品費が減となった日の雇用1名が週5日の雇用になったため、増となっている。令和6年度の主な活動の経費は、出生数減少に伴い消耗品費やかし、その他活動経費として超過歳入還付金の支払があるため、入ったため、減となっている。 ※令和5年度事業費には、令和4年度子ども・子育て支援交付金※令和6年度事業費の決算額・予算額とも、令和5年度子ども・子	印刷製本費が減となってい 事業費全体としては増となっ の超過歳入還付金672千円	る。また、公用車の利用が増えたことで旅費が減となっている。しっている。人件費は、週5日の雇用1名が年度途中に育児休業にを含む。

今後の事業 法に定められた事業であり、継続する必要がある。 出生数は減少する予想だが、一人一人にきめ細やかな対応ができる体制を確保し、事業効果を高めていく。 の方向性

			人们っ	左曲		7 = 4	4 kk /	D 4/15	⊢ +△						
	1 	A =1	令和 7	干贤 —				D総点			= 1/ = 17 2/21	alest ——			-(-)
実施計	画事業	会計	一般会計		款	4	項	1	目	4	説明資	料 57	戼	目番号	2(2)
事務事業名	周点	産期支援事	業								听管部 課	果名		健康部 地域健康課	
(1)事務事業	の概要														
実施分類	直営		財源構成市	単	受益	益者負	担	な	ìL	事業終	子の見:	込 =	ҟ定		
分類	法律や政令	うで実施が定	められているものの、その	実施内容や	き実施	方法、	実施体	制につ	いて	は市に委ね	られてし	いる業務			
根拠法令	母子保健法	法第5条、第9	条、第10条												
	大柱	子育で・教	育環境の再興_整備・充実									第2其	月横須	質子ども未来	ミプラン
実施計画	中柱	妊娠期か	ら子育て期にわたる切れ目	のない支	援•社会	会的養	育支援	Į.			分野別計	画			
	小柱	①身近な地	也域での子育て支援												
目標			帚、その家族等に対し、教室 より、孤立防止・虐待予防る		指導を	実施	すること	:により	、健全	⋭な育児が	行えるよ	う環境を整	とえる	。また、親同:	上が交別
目標達成に必要なこと	教室や相談	炎会等の周知	に努め、参加を促し支援す	る。											
具体的な 事業内容 (2) 本事務事	(1)母子健 (2)プレマ (3)ママ友 (4)授乳相	康手帳の交付マ・プレパパ教・ベビ友おしゃ 談	t室 vベり会	内4か所の	D健康	福祉セ	ンター	で行う。	>						
- 7 1 3 333 3 1	7171 7 17 0		<u> </u>	か項目1つ	2)		活動	(指標)	名	会≴] 4 年度	令和5年	E度	令和6年度	単位
		教室の開催	%)	6-XH-	- /			加人数		19.11	284		434	484	人
その他の活動		が主の所能						(指標)		<u>수</u>	14年度			令和6年度	単位
	・ベビ友おし	4 が日合						数(延り		13 41	137		404	473	
						- 1		対し、近り	(奴)		1.795				人
	建康手帳交付			1 P *b 1. TT	71440	⊢ =-1			* a :+	空 切 1. 田	-,	1	,686	1,701	
(3) 1年間の	本事業孰仃		営資源(人件費は、想定)	人貝奴と半	4均紀-									10.6 5 5 7 5 7	77. /T
			区 分			令:	机4年	度決算		15年度決算				和6年度予算	単位
		・支出済額)						394		70	8	613	3	660	千円
主な活	動の経費(※上記(2)①))					0			0	(כ	0	千円
その他	の活動経費	(※上記(2)	①以外の経費)					394		70	8	613	3	660	千円
b 人件費								4,990		5,06	4	5,18	1	4,892	千円
正規職	員							0.1		0	.1	0.	1	0.1	人
再任用	職員(短時	間を含む)						0.8		0	8	0.0	3	0.8	人
会計年	度任用職員	(フルタイム	、、パートタイム)					0			0	()	0	千円
-		総経費	(a + b)					5,384		5,77	2	5,794	4	5,552	千円
(4) 年度ごと	の推移(【	主な活動の乳	 [績(※上記(2)①)】と	:【総経費	の内記	尺】)					•				
	プレ	ノママ・プレ	パパ教室の開催							総	怪費の	内訳			
1 —				600			7,000		E 204		5	5,772		_ 5,79	4
1 —			484	500			6,000		5,384						
E 1			434	400		=	5,000			_	_	_			
				300	単位[人]	[年円]	4,000								
	284				単位	曹	3,000		4,990	0		5,064		5,181	
0 —				200		凝	2,000								
0	•			100			1,000				-			_	
0 —	0		0 0	0			0		394			708		613	
4	令和4年度決算	令和5	年度決算 令和6年度決	算				令和	和4年月	度決算	令和5	年度決算		令和6年度決	算
	-	主な活動の	経費 一一参加人数							事業費	—— 人件	費 ——	総経費	t	
 主な活動に係る3	変更占					主なほ	動に係	る変更	占						
(※上記(2)① R4年度⇒R5年	新型い、		ス感染症の5類感染症へ 教室の定員を増やして実施		¥	()	*上記(年度⇒F	2)①)		寺になし					
年度ごとの推移の (【主な活動実紀 【総経費の内訳】 減理由等)	績】と 令和とに	より、事業費	康管理支援課の母子健康 が増加した。 耗品費の一部を健康総務												入したこ
今後の事業 の方向性	1 2 1		化が益々進み、子育てが孤 こいますが、母子健康手帳					一人ひ	とりに	合った切れ	1目ない	支援を実力	施しま	ं ं	

				令和7年度	= 車級	事業等の	カ終っ	占桧						
実施計画事	業	会計			款	4 項	7 小心 7	元(天) _目	4	説明資料	58	項目番号		3(1)
大旭可圖事				以云印	办人	7 / 次		П	4 1		30	健康部		3(1)
務事業名	母子健康	教育	指導事業						所	f管部課名	7	地域健康	課	
)事務事業の概要	要													
実施分類 直営	Í		財源構成	国・県	受益	益者負担	t	il	事業終	了の見込	未	定		
				のの、その実施内	容や実施ス	方法、実施体	制につ	いては	市に委ねら	られている	5業務			
	子保健法第5条			** ** **							6ts - 410			·-·
			育環境の再興		、 十	\	ਹ			. mz nil=1		横須賀子どもき	モ米 ノ	ノフン
			b す育り期にわ 也域での子育て	たる切れ目のない	`又抜"任艺	的食育又抗	支		<u> </u>	*野別計画	1			
	小性	r 型 は れ	世域での子育で	又抜										
目標乳幼	カ児とその保護	者に対	けし乳幼児健康:	教室を開催し、親	子の孤立(上防止や発達	達障害の	の早期支	援、知識	の普及を	図り、より	リよい子育て環	境を	整える
目標達成に														
	Eや相談会等σ)周知(こ努め、乳幼児	と保護者等の参加	加を促し支	援する。								
事業(の企画・調整け地	域健康	理が行い 教室等の	の実施は主に健康福	补わンターで	行う.								
日休的な (1)フ	フォローアップ教室	፪:1歳6:	か月児健康診査に	おいて、経過観察が	必要な児と保	護者等を対象								
(Z) F				各種相談 (3)育はぐ の病気や受診のタイ			等を対象	に、遊びっ	や親子同士	の交流				
(5)多	多胎児支援教室:	育児負担	旦の大きい多胎児の	の親子の孤立防止や	虐待予防のた		流会の開	催						
(6)子	子育て支援研修会	∷地域で	での子育て支援者を	を増やすための研修会	È									
) 本事務事業に			7.6.5											
		を達成	戈するために行	った重要な項目	1つ)	., ., .,	(指標)		令和	4 年度	令和5年	度 令和6年	度	単位
① フォローアップ教室			開	催回数			81		82	82				
														_
	-					活動	(指標)	* *	令和		令和5年			_
その他の活動実績 ② 育児相談会	ž					活動開	(指標) 催回数		令和		令和5年	度 令和6年	度 12	単位
② 育児相談会 ③ 多胎児支援	⋛ 受教室					活動 開 教室	(指標) 催回数 D開催回	回数		4 年度 11 4	令和5年	度 令和6年	度	単位
② 育児相談会	⋛ 受教室			は、想定人員数	と平均給与	活動 開 教室の 字で試算の /	(指標) 催回数 D開催回 こめ実際	三 数 祭の決算	「額と異な	4年度 11 4 ります)		度 令和 6 年 12 4	度 12 5	単位
② 育児相談会 ③ 多胎児支援)1年間の本事	≹ 爰教室 業執行にかか	[音資源(人件費 区 分	は、想定人員数	と平均給与	活動 開 教室	(指標) 催回数 D開催 こめ実際 度決算	回 数 祭の決算 令和 5	国額と異な 年度決算	4年度 11 4 ります) 令和 64	丰度決算	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予	度 12 5	単位回回
② 育児相談会 ③ 多胎児支援) 1年間の本事 a 事業費(予	議 緩教室 業執行にかか 算現額・支出	済額)	区 分	は、想定人員数	と平均給す	活動 開 教室の 字で試算の /	(指標) 催回数 D開催[こめ実] 度決算 270	回数 祭の決算 令和 5	型額と異な 年度決算 265	4 年度 11 4 います) 令和64	年度決算 302	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予	度 12 5 算 10	単位の単位
② 育児相談会 ③ 多胎児支援) 1年間の本事 a 事業費(予 主な活動の約	議 援教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記	済額) (2)①	区 分		と平均給4	活動 開 教室の 字で試算の /	(指標) 催回数 D開催[こめ実] 度決算 270 37	回数 祭の決算 令和 5	重額と異な 年度決算 265 48	4年度 11 4 ります) 令和64	丰度決算 302 29	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予	度 12 5 算 10 52	単位の日本
② 育児相談会 ③ 多胎児支援)1年間の本事 a 事業費(予 主な活動の紹 その他の活動	議 援教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記	済額) (2)①	区 分		と平均給す	活動 開 教室の 字で試算の /	(指標) 催回数 D開催 定め実際 度決算 270 37 233	回数 祭の決算 令和 5	型額と異な 年度決算 265 48 217	4年度 11 4 ります) 令和 64	丰度決算 302 29 273	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4	度 12 5 第 10 52	単作千斤千斤千斤
② 育児相談会 ③ 多胎児支援)1年間の本事 a 事業費(予 主な活動の約 その他の活動 b 人件費	議 援教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記	済額) (2)①	区 分		と平均給与	活動 開 教室の 字で試算の /	(指標) 催回数 D開催 Cめ実際 度決算 270 37 233 7,249	回数 祭の決算 令和 5	正額と異な 年度決算 265 48 217 7,361	4年度 11 4 いります) 令和64	下度決算 302 29 273 7,715	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4	度 12 5 第 10 52 58 39	単 (回 (回 (三) (三) (三) (三) (三) (三) (三) (三) (三) (三)
② 育児相談会 ③ 多胎児支援) 1 年間の本事 a 事業費 (予 至な活動の終 その他の活動 b 人件費 正規職員	最教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上	済額) (2)① 記(2)	区 分		と平均給与	活動 開 教室の 字で試算の /	(指標) 催回数 D開催匠 皮決算 270 37 233 7,249	回数 一学の決算 令和 5	年度決算 265 48 217 7,361 0.6	4年度 11 4 いります) 令和64	丰度決算 302 29 273 7,715 0.6	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4	度 12 5 第 10 52 58 39 0.6	単(d 回 回 回 回 単(d 干) 千) 千) 千) 十)
② 育児相談会 ③ 多胎児支援) 1 年間の本事 a 事業費(予 主な活動の紹 その他の活動 b 人件費 正規職員 再任用職員	後 愛教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含	[済額] (2)① 記(2) む)	図 分)	と平均給を	活動 開 教室の 字で試算の /	(指標) 催回数 D開催原 とか実際 度決算 270 37 233 7,249 0.6	回数 祭の決算 令和5	年度決算 265 48 217 7,361 0.6	4年度 11 4 いります) 令和64	手度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4	度 12 5 第 110 52 58 339 0.6 0.0	単(d) 回 回 単(f) 千FF 千FF 千FF
② 育児相談会 ③ 多胎児支援) 1 年間の本事 a 事業費(予 主な活動の紹 その他の活動 b 人件費 正規職員 再任用職員	議教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含 用職員(フル	「 済額) (2)① 記(2) む) タイム	区 分 ①以外の経費 .、パートタイ)	と平均給与	活動 開 教室の 字で試算の /	(指標) 催回数 D開催原 とめ実際 度決算 270 37 233 7,249 0.6 0.0 2,190	回数祭の決算令和5	年度決算 265 48 217 7,361 0.6 0.0 2,323	4年度 11 4 いります) 令和64	字度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0 2,572	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4 3 7,9	度 12 5 5 10 5 5 5 5 5 8 3 9 0.6 0.0 0.0	単(d 年)
② 育児相談会 ③ 多胎児支援)1年間の本事 。 。 事業費 (予) 主な活動の約 その他の活動 b 人件費 正規職員 再任用職員 会計年度任所	議 最教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含 用職員(フル	[済額] (2)① 記(2) む) タイム 総経費	区 分 ①以外の経費 .、パートタイ (a + b)) (A)		活動 開 教室の 字で試算のか 令和4年	(指標) 催回数 D開催原 とか実際 度決算 270 37 233 7,249 0.6	回数祭の決算令和5	年度決算 265 48 217 7,361 0.6	4年度 11 4 いります) 令和64	手度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4 3 7,9	度 12 5 第 110 52 58 339 0.6 0.0	単位 回回 単位 手行 千斤 千斤 千斤 千斤 千斤 千斤
② 育児相談会 ③ 多胎児支援) 1 年間の本事 a 事業費(予 主な活動の紹 その他の活動 b 人件費 正規職員 再任用職員	後 養教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含 用職員(フル 移(【主な活	[済額] (2)① 記(2) む) タイム 総経費 動の実	区 分 ①以外の経費 .、パートタイ (a + b) お績 (※上記(2) (A)		活動 開 教室の 字で試算のか 令和4年	(指標) 催回数 D開催原 とめ実際 度決算 270 37 233 7,249 0.6 0.0 2,190	回数祭の決算令和5	年度決算 265 48 217 7,361 0.6 0.0 2,323	4年度 11 4 いります) 令和64	字度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0 2,572	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4 3 7,9	度 12 5 5 10 5 5 5 5 5 8 3 9 0.6 0.0 0.0	単 (
② 育児相談会 ③ 多胎児支援)1年間の本事 。 。 事業費 (予) 主な活動の約 その他の活動 b 人件費 正規職員 再任用職員 会計年度任所	後 養教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含 用職員(フル 移(【主な活	[済額] (2)① 記(2) む) タイム 総経費 動の実	区 分 ①以外の経費 .、パートタイ (a + b)) (A)		活動 開 教室の 字で試算のか 令和4年	(指標) 催回数 D開催原 とめ実際 度決算 270 37 233 7,249 0.6 0.0 2,190	回数祭の決算令和5	年度決算 265 48 217 7,361 0.6 0.0 2,323 7,626	4年度 11 4 いります) 令和64	年度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0 2,572 8,017	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4 3 7,9	度 12 5 5 10 5 5 5 5 5 8 3 9 0.6 0.0 0.0	単(d 年)
② 育児相談会 ③ 多胎児支援)1年間の本事 。 。 事業費 (予) 主な活動の約 その他の活動 b 人件費 正規職員 再任用職員 会計年度任所	後 養教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含 用職員(フル 移(【主な活	[済額] (2)① 記(2) む) タイム 総経費 動の実	区 分 ①以外の経費 .、パートタイ (a + b) お績 (※上記(2) ム) 2)①)】と【総約	経費の内証	活動 開 教室の テで試算のか 令和4年	(指標) 催回数 D開催原 とめ実際 度決算 270 37 233 7,249 0.6 0.0 2,190	回数	年度決算 265 48 217 7,361 0.6 0.0 2,323 7,626	4年度 11 4 いります) 令和 6 4	年度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0 2,572 8,017	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4 3 7,9	度 12 5 5 10 5 5 5 5 5 8 3 9 0.6 0.0 0.0	単 (
② 育児相談会 ③ 多胎児支援)1年間の本事 a 事業費(予) 主な活動の その他の活動 b 人件費 正規職員 再任用職員 会計年度任所)年度ごとの推移	後 養教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含 用職員(フル 移(【主な活	[済額] (2)① 記(2) む) タイム 総経費 動の実	区 分 ①以外の経費 .、パートタイ (a + b) お績 (※上記(2) (A)	経費の内訳 82 82	活動 開 教室の テで試算のか 令和4年	(指標) 催回数 D開催原 とめ実際 度決算 270 37 233 7,249 0.6 0.0 2,190	回数祭の決算令和5	年度決算 265 48 217 7,361 0.6 0.0 2,323 7,626	4年度 11 4 (ります) 令和64	年度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0 2,572 8,017	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4 3 7,9	度 12 5 10 5 5 5 5 5 5 8 3 9 0 6 0 0 0 0 4 9 4 9	単(d 年)
② 育児相談会 ③ 多胎児支援) 1 年間の本事 a 事業費 (予生) 主な活動の終 その他の活動 b 人件費 正規職員 再任用職員 会計年度任成 60 50	後 養教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含 用職員(フル 移(【主な活	[済額] (2)① 記(2) む) タイム 総経費 動の実	区 分 ①以外の経費 .、パートタイ (a + b) お績 (※上記(2) ム) 2)①)】と【総約	経費の内部 82 82 82 82	活動 開 教室の テで試算のか 令和4年 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(指標) 催回数 D開催原 とめ実際 度決算 270 37 233 7,249 0.6 0.0 2,190	回数	年度決算 265 48 217 7,361 0.6 0.0 2,323 7,626	4年度 11 4 (ります) 令和64	年度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0 2,572 8,017	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4 3 7,9	度 12 5 10 5 5 5 5 5 5 8 3 9 0 6 0 0 0 0 4 9 4 9	単化一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一十一十一十一十一十一十一十一十一十
② 育児相談会 ③ 多胎児支援) 1 年間の本事 a 事業費 (予生) 主な活動の終 その他の活動 b 人件費 正規職員 再任用職員 会計年度任成 60 50	後 養教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含 用職員(フル 移(【主な活	[済額] (2)① 記(2) む) タイム 総経費 動の実	区 分 ①以外の経費 .、パートタイ (a + b) お績 (※上記(2) ム) 2)①)】と【総約	を費の内訳 82 82 82 82 82 82	活動 開 教室の うで試算の力 令和 4 年 ののの 7,000 (6,000 日子 5,000	(指標) 催回数 D開催原 とめ実際 度決算 270 37 233 7,249 0.6 0.0 2,190	回数	年度決算 265 48 217 7,361 0.6 0.0 2,323 7,626	4年度 11 4 (ります) 令和64	年度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0 2,572 8,017	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4 3 7,9	度 12 5 10 5 5 5 5 5 5 8 3 9 0 6 0 0 0 0 4 9 4 9	単化一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一年一十一十一十一十一十一十一十一十一十
② 育児相談会 ③ 多胎児支援) 1 年間の本事 a 事業費 (予生) 主な活動の終 その他の活動 b 人件費 正規職員 再任用職員 会計年度任成 60 50	後 養教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含 用職員(フル 移(【主な活	[済額] (2)① 記(2) む) タイム 総経費 動の実	区 分 ①以外の経費 .、パートタイ (a + b) 定績 (※上記(2 アップ教室) ム) 2)①)】と【総約	を費の内訳 82 82 82 82 82 82	活動 開 教室の うで試算の力 令和 4 年 ののの 7,000 (6,000 日子 5,000	(指標) 催回数 D開催原 とめ実際 度決算 270 37 233 7,249 0.6 0.0 2,190	回数	年度決算 265 48 217 7,361 0.6 0.0 2,323 7,626	4年度 11 4 (ります) 令和64	年度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0 2,572 8,017	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4 3 7,9	度 12 5 5 5 5 5 5 8 3 9 0.6 0.0 4 9 4 9	単(d 年)
② 育児相談会 ③ 多胎児支援) 1 年間の本事 a 事業費 (予分)	登教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含 用職員(フル ※ 移(【主な活 フォ	[済額] (2)① 記(2) む) タイム 総経費 動の実	区 分 ①以外の経費 .、パートタイ (a + b) お績 (※上記(2	ム) 2)①)】と【総箱 ————————————————————————————————————	経費の内部 82 82 82 82	活動 開 教室の テで試算のか 令和 4 年 り のの 8,000 7,000 6,000 日 6,000	(指標) 催回数 D開催原 とめ実際 度決算 270 37 233 7,249 0.6 0.0 2,190	回数 祭の決算 令和 5	年度決算 265 48 217 7,361 0.6 0.0 2,323 7,626	4年度 11 4 (ります) 令和64 そ費の内	年度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0 2,572 8,017	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4 3 7,9 2,8 8,3	度 12 5 5 5 5 5 5 8 3 9 0.6 0.0 4 9 4 9	単(d 年)
② 育児相談会 ③ 多胎児支援) 1 年間の本事 a 事業費 (予生) 主な活動の終 その他の活動 b 人件費 正規職員 再任用職員 会計年度任成 60 50	選教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含 用職員(フル 着 移(【主な活	[済額] (2)① 記(2) む) タイム 総経費 動の実	区 分 ①以外の経費 .、パートタイ (a + b) 定績 (※上記(2 アップ教室) ム) 2)①)】と【総約	経費の内部 82 82 82 81 81 81 81	活動 開 教室の テで試算のか 令和4年 のの (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日)	(指標) 催回数 D開催原 とめ実際 度決算 270 37 233 7,249 0.6 0.0 2,190	回数 祭の決算 令和 5	年度決算 265 48 217 7,361 0.6 0.0 2,323 7,626	4年度 11 4 (ります) 令和64 そ費の内	年度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0 2,572 8,017	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4 3 7,9 2,8 8,3	度 12 5 5 5 5 5 5 8 3 9 0.6 0.0 4 9 4 9	単(d 年)
② 育児相談会 ③ 多胎児支援) 1 年間の本事	登教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含 用職員(フル ※ 移(【主な活 フォ	[済額] (2)① 記(2) む) タイム 総経費 動の実	区 分 ①以外の経費 .、パートタイ (a + b) 定績 (※上記(2 アップ教室	ム) 2)①)】と【総箱 ————————————————————————————————————	経費の内部 82 82 82 81 81 81 81	活動 開 教室の テで試算のか 令和4年 のの (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日)	作回数 を を を を を を を を を を を を を	回数 祭の決算 令和 5	年度決算 265 48 217 7,361 0.6 0.0 2,323 7,626	4年度 11 4 5ります) 令和 6名 7,63	年度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0 2,572 8,017	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4 3 7,9 2,8 8,3	度 12 5 5 5 5 5 5 8 3 9 0.6 0.0 4 9 4 9	単 (
② 育児相談会 ③ 多胎児支援)1年間の本事 a 事業費 (予学) 主な活動の結 その他の活動 b 人件費 正規任用職員 会計年度任所)年度ごとの推和 60 50 「EL土」以当 10 0	登教室 業執行にかか 算現額・支出 経費(※上記 動経費(※上 (短時間を含 用職員(フル ※ 移(【主な活 フォ	[済額] (2)① 記(2) む) タイム 総経費 動の実	区 分 ①以外の経費 .、パートタイ (a + b) 定績 (※上記(2 アップ教室	ム) 2)①)】と【総箱 ————————————————————————————————————	経費の内部 82 82 82 81 81 81 81	活動 開 教室の テで試算のか 令和4年 のの (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日)	(指標) 催回数 D開催厄 定め実算 270 37 233 7,249 0.6 0.0 2,190 7,519	回数 祭の決算 令和 5	年度決算 265 48 217 7,361 0.6 0.0 2,323 7,626	4年度 11 4 (ります) 令和64 そ費の内	年度決算 302 29 273 7,715 0.6 0.0 2,572 8,017	度 令和 6 年 12 4 令和 6 年度予 4 3 7,9 2,8 8,3	度 12 5 5 10 552 558 339 0.6 0.0 449 449	単1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1



	令和7年度 事務事業等の総点検														
	実施計	画事業	会計	一般	会計	款	4	項	1	目	4	説明資料	59	項目番号	3(3)
	事務事業名 母子保健歯科事業											所管部課名	健康部		
	学 协学未有	母于体)连图1	*尹禾								MEDIAT		地域健康	課
(1) 事務事業	の概要													
	実施分類	部分委託		財源構成	国・県	受	益者負	担	な	ř	事業	終了の見込			
	分類	法律や政令で実	施が定	められているもの	の、その実施内容	や実施	方法、	実施体	制につ	いては	市に委	ねられているま	業務		

根拠法令 大柱 健康推進プランよこすか 地域で支え合う福祉のまちの再興 実施計画 中柱 人生100年時代に向けた健康づくり 分野別計画 横須賀子ども未来プラン 小柱

健康寿命の延伸・健康格差の縮小を目的に、乳幼児期から高齢期までのライフステージに応じた口腔内の衛生管理・口腔機能維持向上を推進し、市 目標 民の歯及び口腔衛生意識向上の普及啓発を図る。

目標達成に ライフコースに応じた歯科健康教室と歯科健康診査を実施し歯科疾患の予防・重症化予防、健全な口腔機能の獲得・発達、維持向上を推進する。 必要なこと

幼児健康診査時における「歯科健康診査」を実施し、むし歯の早期発見、早期治療の促進に努めている。 具体的な 「歯科健康教育」においては乳幼児と保護者等、また「集団フッ化物洗口」においては、幼稚園・保育園・認定こども園の幼児や保護者等に対し、歯と 事業内容 口腔の健康づくりに関する情報提供及び普及啓発をしている。

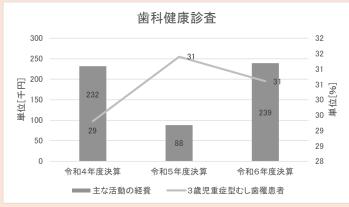
(2) 本事務事業における主な活動の実績

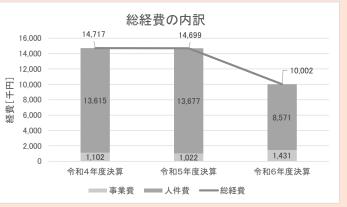
主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
① 歯科健康診査	3歳児重症型むし歯罹患者	29	31	31	%
その他の活動実績	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
② 集団フッ化物洗口	実施園	21	22	24	園
3					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	1,102	1,022	1,431	2,358	千円
主な活動の経費 (※上記(2)①)	232	88	239	585	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	870	934	1,192	1,773	千円
b 人件費	13,615	13,677	8,571	8,483	千円
正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	人
再任用職員(短時間を含む)	1.0	1.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	14,717	14,699	10,002	10,841	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R4年度⇒R5年度	特になし	主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度	特になし
年度ごとの推移の分析	3歳児重症型むし歯罹患者率 R4年度は29.3%、R5年度3	1.4%、R6年度は30.6%で	・ であった。歯科健診の結果dmf歯数(1人平均むし歯本数)

【総経費の内訳】の増

は、R4年度0.32本、R5年度0.27本、R6年度は0.27本と減少する傾向であった。 R6は育休代替職員1名と運営したため、総経費が減少した。

R5は新型コロナ予防接種で不要になった衛生材料を譲り受けたため総経費が減少した。

今後の事業 の方向性

減理由等)

生涯自分の口から食べることができるように歯科健康教室を継続し「健康推進プランよこすか」に基づき健康寿命の延伸・健康格差の縮小を目 標に、乳幼児期から高齢期までのライフステージに応じたオーラルケア(口腔内の衛生管理、口腔機能向上)を推進していく。

令和7年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 一般会計 会計 款 項 目 4 説明資料 60 項目番号 4(1) 健康部 女性健康支援相談事業 事務事業名 所管部課名 地域健康課 (1) 事務事業の概要 実施分類 補助金等 財源構成 国•県 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務 根拠法令 少子化社会対策基本法第十三条 大柱 子育で・教育環境の再興_整備・充実 第2期横須賀子ども未来プラン 実施計画 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援・社会的養育支援 分野別計画 小柱 ①身近な地域での子育て支援 目標 主に思春期から周産期の女性に対して、妊娠前から、出産・育児期までの相談を実施し、身体的・精神的な負担を軽減する。

相談先の周知および相談しやすい体制を整える。

目標達成に 必要なこと

来所、メールによる相談、専用電話における電話相談

具体的な

女性の健康支援セミナーの実施

事業内容

特定妊婦等への支援

周産期メンタルヘルス相談の実施

周産期メンタルヘルスのネットワーク構築

・思春期サポート(プレコンセプションケア)

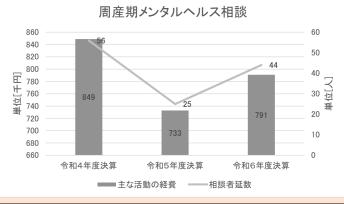
(2) 本事務事業における主な活動の実績

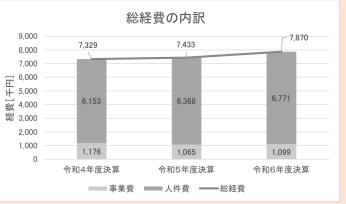
主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
① 周産期メンタルヘルス相談	相談者延数	56	25	44	人
その他の活動実績	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
② 女性の健康支援セミナー	参加者数	51	40	39	人
③ 特定妊婦支援(各健康福祉センター)	案件延数	36	41	49	件

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	1,176	1,065	1,099	1,369	千円
主な活動の経費 (※上記(2)①)	849	733	791	1,008	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	327	332	308	361	千円
b 人件費	6,153	6,368	6,771	6,771	千円
正規職員	0.4	0.4	0.4	0.4	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	2,781	3,010	3,343	3,378	千円
総経費 (a + b)	7,329	7,433	7,870	8,140	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R4年度⇒R5年度	特になし	主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度	特になし
			-

年度ごとの推移の分析 (【主な活動実績】と

【総経費の内訳】の増 減理由等)

周産期メンタルヘルス相談は、出生数や相談希望者の減少に伴い減少していたが、地区の担当保健師等が対象者となる方への案内を継続し、令和6年度は前年度よりも増加した。 令和4年度より、庁内でプレコンセプションケアに取り組む必要があることから、庁内連携会議を開始した。令和6年度は、プレコンセプションケアの周知啓発のため、健康増進課とともに、

本川市で含光貝科の成がで1つた。 今和5年度からは、周産期メンタルヘルスのネットワーク構築のために、年に1回、産婦人科、精神科、小児科及び庁内関係機関等との会議を開催している。 ※周産期メンタルヘルス相談の活動実績は、臨床心理士および保育士(会計年度任用職員(パートタイム))の人件費である。本来は人件費に計上するべきであるが、上記表から周産期 メンタルヘルス相談の活動実績を見えるようにするため、会計年度任用職員(パートタイム)の費用が事業費として計上されている。

今後の事業

思春期から、妊娠・出産・産後にかけて、女性の心身の健康保持増進を目的に、プレコンセプションケアの重要性を周知するとともに、相談しや すい環境づくりを継続していく。

の方向性

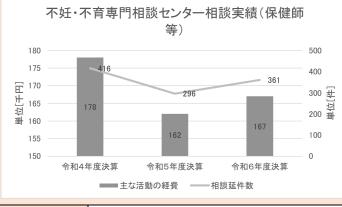
令和7年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 会計 一般会計 款 項 目 4 説明資料 60 項目番号 4(2) 健康部 不妊・不育専門相談センター事業 事務事業名 所管部課名 地域健康課 (1) 事務事業の概要 補助金等 実施分類 財源構成 国·県 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 分類 法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務 根拠法令 少子化社会対策基本法第十三条の2 第2期横須賀子ども未来プラン 子育で・教育環境の再興整備・充実 大柱 実施計画 中柱 妊娠期から子育で期にわたる切れ目のない支援・社会的養育支援 分野別計画 小柱 ①身近な地域での子育て支援 目標 不妊症や不育症で悩む方が、医師や保健師等に相談することにより、適切な情報を得て、自分に合った適切な取り組みができる。 目標達成に ・不妊症や不育症について、相談しやすい環境を整える。 相談窓口の周知に努める。 必要なこと ・来所、メールによる相談、専用電話における電話相談(保健師等) 具体的な ・LINEを使用した相談(委託) ・不妊症や不育症に関する講演会、相談会、交流会 ・流産や死産された方等のためのグリーフケア 事業内容 (2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	今和6年度	単位
工体内到入は内到別本(口际で圧成するために1)つた 里女は頃日1ノ	/白刬/ (3日/宗/) 石	7144年反	カ州3千反	7/110 牛皮	丰瓜
① 不妊・不育専門相談センター相談実績(保健師等)	相談延件数	416	296	361	件
その他の活動実績	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
② 妊活LINEサポート	登録者数	170	227	303	人
③ 講演会	参加者延数	39	17	20	人

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和 4 年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	1,370	1,210	1,207	1,259	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	178	162	167	207	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	1,192	1,048	1,040	1,052	千円
b 人件費	5,237	5,202	5,277	5,284	千円
正規職員	0.6	0.6	0.6	0.6	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	178	164	134	194	千円
総経費 (a + b)	6,607	6,412	6,484	6,543	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



今後の事業

の方向性



		争来其 ————————————————————————————————————				
主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R4年度⇒R5年度	特になし	主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度	特になし			
(【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増	相談実績は、令和4年度から令和5年度にかけて一旦減少適用となり、一旦、費用助成に関する相談は減少したが、市ら、妊娠に関する相談は増加している。 令和3年度から事業化した妊活LINE相談は、登録者数が均	(独自助成の周知が広ま	ったことが一因となり、再度増加した。また、令和4年度か			

相談者が、妊活や不妊・不育症について、必要な時に適切な情報を得られるように、相談しやすい体制づくりを継続していく必要がある。

令和7年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 会計 一般会計 款 項 目 4 説明資料 62 項目番号 5(2) 4 健康部 不育症治療費助成事業 事務事業名 所管部課名 地域健康課 (1) 事務事業の概要 実施分類 補助金等 財源構成 国•県 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務 根拠法令 少子化社会対策基本法第十三条の2 子育で・教育環境の再興_整備・充実 第2期横須賀子ども未来プラン 大柱 実施計画 中柱 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援・社会的養育支援 分野別計画 小柱 ①身近な地域での子育て支援 目標 不育症により流産・死産を繰り返してしまう方が、適切な治療を行うことにより出産することができる。 目標達成に ·助成事業の相談窓口の周知徹底

・協力医療機関との連携 必要なこと

事業内容

法律上の夫婦または事実婚夫婦であり、申請時にどちらかの住所が本市にある者

具体的な く実施内容と

不育症判定検査費: 1年度あたり5万円まで助成 不育症治療費: 1年度あたり30万円まで助成

流死産の既往のある者に対して先進医療として行われる不育症検査:検査1回につき、検査費用の7割(ただし上限6万円)

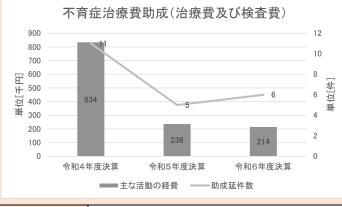
(2) 本事務事業における主な活動の実績

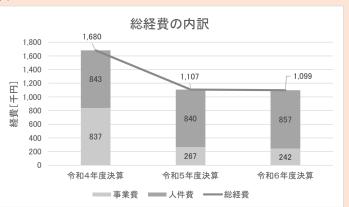
主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
① 不育症治療費助成(治療費及び検査費)	助成延件数	11	5	6	件
その他の活動実績	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
2					
3					

(3)1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	837	267	242	1,062	千円
主な活動の経費 (※上記(2)①)	834	236	214	1,033	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	3	31	28	29	千円
b 人件費	843	840	857	848	千円
正規職員	0.1	0.1	0.1	0.1	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	1,680	1,107	1,099	1,910	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点 主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) 特になし (※上記(2)①) 特になし R4年度⇒R5年度 R5年度⇒R6年度

年度ごとの推移の分析

【総経費の内訳】の増 減理由等)

不育症治療費助成件数: 令和4年度 延4件、令和5年度 1件、令和6年度 0件 不育症検査費助成件数: 令和4年度 延7件、令和5年度 延4件、令和6年度 延6件 (【主な活動実績】と

令和4年度は、不育症治療費助成(治療費及び検査費)のうち、治療費の申請が4件あったため、助成費が高額になっている。不育症治療費は、治療内容によって費用の幅が大きいため、助成費の増減も大きくなる。検査費の申請は、令和4年度から令和6年度にかけて横ばいの状況。令和4年度に開始された流死産の既往のある者に対して先進医療として行われる不育症検査(母子保健衛生費国庫補助対象)は、令和4年度から6年度まで、実績0件だった。 ※令和6年度の予算額・決算額ともに、令和5年度母子保健衛生費補助の超過歳入還付金25千円を含む。

今後の事業 の方向性

不育症は、治療をすれば約80%以上の方が出産に至る可能性があり、出生率向上のために助成制度の継続をしていく必要がある。制度の周 知方法についても検討する必要がある。

				É	分和7年度	事	务事美	業等の	D総,	点検					
	実施計	画事業	会計	一般	会計	款	4	項	1	目	5	説明資料	4 65	項目番号	2(1)
	事務事業名	市民健	沙車 業	;								所管部課	夕	健康部	
	尹勿 尹木 仁	可以医院	ツザホ									// E IPM	.71	健康管理支援	課
(1)事務事業	の概要													
		部分委託		財源構成	その他		益者負			54	3 -11	終了の見込	- 117	2	
	分類	法律や政令で実	施が定め	かられているもの	の、その実施内容	や実施	方法、	実施体	制につ	いては	市に委	ねられてい	る業務		
	根拠法令	健康増進法、高齢										•			
		/ ()	,, ,,,,,,	合う福祉のまち								-			
	実施計画		生100年	時代に向けた健康	康づくり							分野別計	画		
		小柱													
	目標	生活習慣病等の 民の健康意識を													
	目標達成に 必要なこと	市民の健康意識	の向上、	その健康意識に	応えるための健認	診制度									
	具体的な 事業内容	(1)健康診査・そ ①成人健康診 (2)健康診査の登	含金②後	期高齢者健康診	査③特定健康診	査(生活	5保護等	等医療 倪	保険非	該当者)	④ 肝炎	・ウイルス核	食診⑤骨密原	E検診	
(2) 本事務事	業における主な流	活動の実	ミ績											
	主な活動	又は活動効果(目標	標を達成		た 重要な項目1	つ)		活動	(指標)	名	令	和4年度	令和5年	令和6年度	単位
	① 後期高	高齢者健康診査						受	診者数			15,540	17,08	9 17,544	4 人
	その他の活動	 動実績						活動	(指標)	名	令	和4年度	令和5年	令和6年度	単位
	② 成人優	建康診査						受	診者数			1,448	1,35	1,366	3 人
	(3)														

令和4年度決算

244,426

164,869

79,557

34,832

3.0

0.0

9,539

279,258

300,000

250,000

E 200,000 H 150,000

煤 100,000

50.000

0

主な活動に係る変更点

(※上記(2)①)

R5年度⇒R6年度

令和5年度決算

208,458

179,353

29,105

35,512

3.0

0.0

総経費の内訳

10,324

243,970

279,258

34,832

244,426

令和4年度決算

特になし

令和6年度決算

239,57

185,146

54,425

37,29

3.2

0.0

9,870

276,868

243,970

35,512

208,458

令和5年度決算

一総経費

事業費 人件費

令和6年度予算

257,123

191,608

65,515

38.838

11,692

295,961

37,297

239,571

令和6年度決算

3.2

0.0

_ 276,868

単位

千円

千円

千円

千円

人

人

千円

千円

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

18,000

17,500

17,000

16,500 \prec

16,000

15,500

15,000

14,500

・成人・特定・特定保健指導サブシステム追加対応業務委託が完了したことにより、総経費は減となった。

健康管理システム標準化対応構築業務委託費用が生じたことによるシステム開発委託料が増となった。

7.544

85.14

令和6年度決算

・後期高齢者健康診査受診者数が増加したため、主な活動実績の経費は増となった。

後期高齢者健康診査受診者数が増加したため、主な活動実績の経費は増となった

-受診者数

事業費(予算現額・支出済額)

再任用職員(短時間を含む)

人件費

正規職員

190,000

185,000

180,000

170,000

165,000

160,000

155,000 150,000

主な活動に係る変更点

(※上記(2)①)

R4年度⇒R5年度

年度ごとの推移の分析

(【主な活動実績】と

【総経費の内訳】の増

減理由等)

今後の事業

の方向性

十田田 175,000

単位

主な活動の経費(※上記(2)①)

その他の活動経費 (※上記(2)①以外の経費)

会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)

15,540

令和4年度決算

特になし

総経費 (a + b)

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)

後期高齢者健康診査

令和5年度決算

■ 主な活動の経費

(令和4年度・5年度)

(令和5年度・6年度)

今後も継続していく。

7.089

令和7年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 一般会計 会計 款 4 項 目 5 説明資料 67 項目番号 4(1) 健康部 健康教育事業 事務事業名 所管部課名 健康増進課 (1) 事務事業の概要 実施分類 財源構成 国•県 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務 根拠法令 健康增進法、食育基本法

大柱 地域で支え合う福祉のまちの再興 健康推進プランよこすか 実施計画 中柱 人生100年時代に向けた健康づくり 分野別計画 小柱

目標 生活習慣病の予防やその他の健康に関する事項について正しい知識の普及を図り、「自らの健康は自ら守る」意識を高める

目標達成に 必要なこと

健康づくりに関する普及啓発活動の実施

具体的な 事業内容 ①集団健康教育(生活習慣病予防教室(栄養・運動)、健康づくり講演会、働きざかり講演会、地域市民・職域連携教室、 働きざかり世代向けの動画作成・配信、ラジオ体操市民活動支援) ②普及啓発(プレコンセプションケアの推進、熱中症予防啓発)

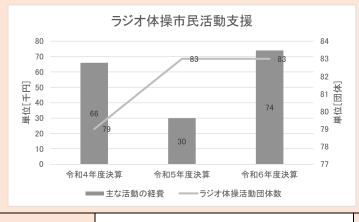
(2) 本事務事業における主な活動の実績

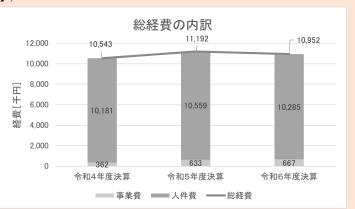
→ + が は ロ は は は は は は は は は は は は は は は は は	江針 (北浦) 力	△卯1/左庄	人 和 F 左 庄	△和 C 左 由	出仕
主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	市和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
① ラジオ体操市民活動支援	ラジオ体操活動団体数	79	83	83	団体
その他の活動実績	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
②健康づくり講演会	延人数	50	59	88	人
③ 地域市民・職域連携教室	延人数	367	1,077	821	人

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和 4 年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	362	633	667	1,184	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	66	30	74	72	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	296	603	593	1,112	千円
b 人件費	10,181	10,559	10,285	10,180	千円
正規職員	1.2	1.2	1.2	1.2	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	64	484	0	0	千円
総経費 (a + b)	10,543	11,192	10,952	11,364	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R4年度⇒R5年度

ラジオ体操市民活動支援に関する変更点はなし。 講演会は対面とオンラインのハイブリット開催にするなどエ 夫をして実施した。

主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度

ラジオ体操市民活動支援に関する変更点はないが、ラジ オ体操連盟が設立され、連盟による活動支援や団体間の 情報共有がしやすくなった。

年度ごとの推移の分析

ラジオ体操活動団体数に変化はないが、支援物品の在庫がなくなり購入したため決算額は上昇している。

(【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等)

また、普及啓発としてプレコンセプションケアおよび熱中症対策を実施している

特に、熱中症予防対策は「ひと涼み運動」を実施しているが、助成金を活用し経費の増加を抑制した。

今後の事業 の方向性

ラジオ体操の活動支援は、社会参加を含む健康づくりとして今後も継続的に行う。 講演会では、市民の課題とニーズにあった内容、実施方法を検討する。 生活習慣病予防講座は、健診の結果通知に掲載して開知しているが、事業の対象者は40歳から64歳のため、健診受診者には対象者が少なく効果的とは言えない。今後、働きざかり世代への積極的なアプローチとして、民間企 業の従業員に対して健康づくりに関する積極的支援方法を検討する。 プレコンセプションケアの普及啓発は若い女性のやせ対策とともに実施する。また、熱中症予防対策は引き続き実施し、「ひと涼み施設」を拡大していく。

令和7年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 会計 一般会計 款 4 項 目 5 説明資料 69 項目番号 6(3) 健康部 ヘルスメイトよこすか育成事業 事務事業名 所管部課名 健康増進課 (1) 事務事業の概要 実施分類 財源構成 市単 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 大柱 地域で支え合う福祉のまちの再興 健康推進プランよこすか 実施計画 中柱 人生100年時代に向けた健康づくり 分野別計画 小柱 目標 健康推進プランよこすかに基づき、地域で健康づくりに主体的にかかわる人を増やす。 目標達成に 食育基本法において、地域で健康づくりに主体的にかかわる人を増やすためのボランティアの養成と、養成したボランティアによる様々な世代への食 生活改善推進活動。 必要なこと (1)ヘルスメイト養成講座実施

(2) 本事務事業における主な活動の実績

具体的な

事業内容

(2)ヘルスメイトよこすかフォロ・

(3)ヘルスメイトよこすか継続研修

(4)ヘルスメイトよこすか業務委託 (5)ヘルスメイトよこすか運営支援

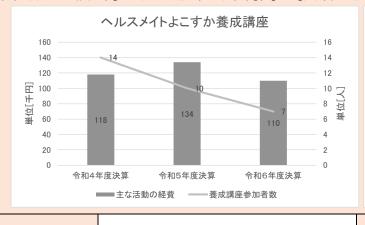
主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
① ヘルスメイトよこすか養成講座	養成講座参加者数	14	10	7	人
その他の活動実績	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
② ヘルスメイトよこすか委託事業	実施回数	5	15	15	
3					

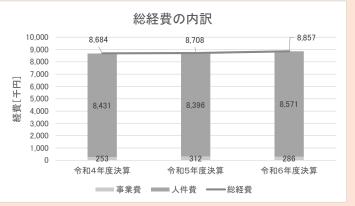
(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

-アップ研修

区分	令和 4 年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	253	312	286	310	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	118	134	110	131	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	135	178	176	179	千円
b 人件費	8,431	8,396	8,571	8,483	千円
正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	8,684	8,708	8,857	8,793	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R4年度⇒R5年度

令和5年5月より新型コロナウイルスが5類に移行。 新しい生活様式のもと、調理実習も通常どおりの内容で実施した。 主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度 養成講座開催をSNSで発信し、そのまま申し込みができるよう、「e-kanagawa横須賀市」による申し込みを開始した。 養成講座参加者にヘルスメイトの活動を理解してもらうため、養成講座の講師をヘルスメイトに依頼した。

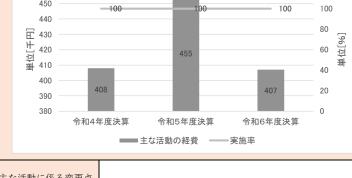
年度ごとの推移の分析

(【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等) 令和4年度は、感染症対策のため、調理実習の品数、量を変更して実施した。

令和5年度は、通常どおりで開催したが、感染症拡大の影響で不安感が引き続いていたためか、参加者は令和4年度より減少した。 令和6年度の参加者は令和5年度より減少したが、参加者全員が「ヘルスメイトよこすか」に加入した。

今後の事業 の方向性 引き続き、参加者数を増やすため周知方法等工夫し、ヘルスメイトよこすかを養成する。 横須賀市食生活改善推進団体ヘルスメイトよこすかの支援については、内容の見直しを行う。

				4	<u></u> 令和 7 ₫	王度	事終	事業等	の総の	点検						
実施計	画事業	会計			·会計	1 /2		4 項	1		5	说明資料	71			9(1)
務事業名	学校歯科	E: /Z⇒ □	数字重	- #							75	管部課名	7	健康音	3	
物争未有	子仪图1	计准体	以刊	***							ולת	日 叩 酥 1		健康増進	課	
)事務事業			n Deel	++ -1>		_	= 1/	± 2 ID	1 .		—— <u> </u>	7 - 0 13		_		
実施分類	直宮 法律や政令で実力	たがウン	財源権		国・リ	••		者負担				了の見込		足		
根拠法令	歯科口腔保健の						关他力	法、 关 他™	本市リレン	ייי כוגיים	に安ねら	576 (64	0未伤			
INJEIN I			え合う福祉			<u> </u>							健康推	進プランよこ	すか	
実施計画	中柱	生100年	時代に向]けた健!	康づくり						分	·野別計画	横須賀	子ども未来フ	゚ラン	
	小柱															
目標	健康寿命の延伸市民の歯及び口服						高齢期を	までのライ	フステー	-ジに応じ	た口腔内	内の衛生	管理・口腔	空機能維持向	上を打	推進し、
目標達成に	乳歯から永久歯~	への交 担	奥時期であ	ある学童	期に、生涯	重にわたっ	て自分	の歯で過ご	ごせるよ	う(8020運	動の推	進)、口服	空内の健康	東状態を気付	かせ、	歯みが
必要なこと	きの方法を指導し	、 歯科	疾患を予	防する。												
, , , , , , , ,	業における主な清 又は活動効果(目標		-	めに行っ	った 重要な	:項目1:	p)	活動	(指標)	名	令和	4 年度	令和 5 年	度 令和6年	度	単位
① 学校的	插科巡回教室							5	実施率			100	1	00	100	%
その他の活動	動実績															/0
	437 (12)							活動	(指標)	名	令和	4年度	令和5年	度 令和6年	度	単位
2	950000							活動	(指標)	名	令和4	4 年度	令和5年	度 令和6年	度	
3		ムフ 父又 岸		 /// 弗 /-	+ 相字	呉粉レ亚	7.45.45.E						令和 5 年	度 令和6年	度	
3	本事業執行にかた			人件費は	は、想定人	員数と平	与给与	で試算の	ため実際	際の決算額	頁と異な	:ります)				単位
③) 1年間の			区分	人件費は	は、想定人	員数と平	与均給与		ため実際	祭の決算客 令和5年	頁と異な	ります) 令和 6:	令和 5 年 年度決算 407	令和6年度		単位単位
③) 1年間の a 事業費	本事業執行にかた	出済額)	区分	人件費は	は、想定人	員数と平	巧給与	で試算の	ため実際	祭の決算報 令和5年	夏と異な	ります) 令和 6:	年度決算	令和6年度予	,算	単位
③) 1年間の a 事業費 主な活	本事業執行にかた	出済額)	区 分))		は、想定人	員数と平	均給与	で試算の	ため実際 度決算 408	祭の決算報 令和5年	更と異な 度決算 455	ります) 令和 6:	年度決算	令和6年度予	·算 495	
③) 1年間の a 事業費 主な活	本事業執行にかた (予算現額・支出 動の経費(※上記 の活動経費(※上	出済額)	区 分))		は、想定人	員数と平	7均給与	で試算の	ため実際 度決算 408	祭の決算客 令和 5 年	更と異な 度決算 455	ります) 令和 6:	年度決算	令和6年度予	·算 495	単位千円千円千円
3) 1年間の a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職	本事業執行にかた (予算現額・支出 動の経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記	出済額) 己(2)① 上記(2)	区 分))		は、想定人	員数と平	7均給与	で試算の	ため実際 F度決算 408 408	祭の決算客令和5年	頁と異な 手度決算 455 455	ります) 令和 6:	年度決算 407 407	令和6年度予	·算 495 495	単位千円千円千円人
③) 1年間の a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用	本事業執行にかた (予算現額・支出 動の経費(※上記 の活動経費(※上記 は は は は は は は は は は は は は	出済額) d(2)① 上記(2) 含む)	区 分)))(①以外の)経費)		員数と平	均給与	で試算の	ため実際 408 408 19,853 2.0	祭の決算客令和5年	頁と異な 度決算 455 455 20,197 2.0	ります) 令和 6:	年度決算 407 407 21,071 2.0	令和 6 年度予	·算 495 495 495 2.0	単位千円千円十八人人
③) 1年間の a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用	本事業執行にかた (予算現額・支出 動の経費(※上記 の活動経費(※」 に に に に に に に に に に に に に	出済額) 己(2)① 上記(2) 含む) レタイム	区 分)))①以外の 」、パート)経費)		員数と平	均給与	で試算の	ため実際 度決算 408 408 19,853 2.0	祭の決算客令和5年	重と異な 度決算 455 455 20,197 2.0	ります)	年度決算 407 407 21,071 2.0 3,929	令和 6 年度于 20,	》 第495 495 495 2.0	単位
3) 1年間の a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用 会計年	本事業執行にかた (予算現額・支出 動の経費(※上記 の活動経費(※」 に に に に に に に に に に に に に	出済額) d(2)① b記(2) st) vタイム 総経費	区 分))))(1)以外の ,、パート (a +)経費) 〜タイム b))			で試算の 令和4年	ため実際 408 408 19,853 2.0	祭の決算客令和5年	頁と異な 度決算 455 455 20,197 2.0	ります)	年度決算 407 407 21,071 2.0	令和 6 年度于 20,	·算 495 495 495 2.0	単位 年 千 千 千 千 八 人 千
③ (3) (1) 1年間の (a) 事業費 (主なの他 (b) 人件 (取) 再任用 (会計年) (会計年) (会計年)	本事業執行にかた (予算現額・支出動の経費(※上記の活動経費(※上記の活動経費(※上記の活動経費(※上記の活動経費(※上記の活動経費(※上記の活動経費(※上記の活動経費(フルロックを)を発表している。	出済額) 己(2)① 上記(2) 含む) レタイム 総経費 舌動の実	区 分))))(1)以外の ,、パート (a +)経費) 〜タイム b) 上記(2))	【総経費		で試算の 分和 4 年	ため実際 408 408 19,853 2.0 2,991 20,261	祭の決算客令和5年	受して を を を を を を を を を を を を を	ります)	年度決算 407 407 21,071 2.0 3,929 21,478	令和 6 年度于 20,	》 第495 495 495 2.0	単位 年 千 千 千 千 八 人 千
③ (3) (3) (1) (46) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	本事業執行にかた (一子算現額・支出 動の経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※」 員 職員(短時間を含 度任用職員(フル の推移(【主な活	出済額) 己(2)① 上記(2) 含む) レタイム 総経費 舌動の実	区 分))))①以外の (a + 実績(※」)経費) 〜タイム b) 上記(2)) ①)] と	【総経費		で試算の 令和4年	ため実際 408 408 19,853 2.0 2,991 20,261	祭の決算客令和5年	受して を を を を を を を を を を を を を	ります) 令和 6:3	年度決算 407 407 21,071 2.0 3,929 21,478	令和 6 年度う 20, 4, 21,	》 第495 495 495 2.0	単位千円千円十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
3) 1年間の a 事業費 主なの他 b 人件費職 再任用 会計年) 年度ごと	本事業執行にかた (予算現額・支出動の経費(※上記の活動経費(※上記の活動経費(※上記の活動経費(※上記の活動経費(※上記の活動経費(※上記の活動経費(※上記の活動経費(フルロックを)を発表している。	出済額) 己(2)① 上記(2) 含む) レタイム 総経費 舌動の実	区 分))))①以外の (a + と績 (※」)経費) 〜タイム b) 上記(2))	【総経費 — 120 100		で試算の 分和 4 年	ため実際 度決算 408 408 19,853 2.0 2,991 20,261	祭の決算客の決算を	受して を を を を を を を を を を を を を	ります) 令和 6:3	年度決算 407 407 21,071 2.0 3,929 21,478	令和 6 年度う 20, 4, 21,	学算 495 495 495 2.0 2.0 2.7 488	単位千円千円十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
3) 1年間の a 事業費 主なの他 b 人件費職 再任用 会計年) 年度ごと	本事業執行にかた (一子算現額・支出 動の経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※」 員 職員(短時間を含 度任用職員(フル の推移(【主な活	出済額) 己(2)① 上記(2) 含む) レタイム 総経費 舌動の実	区 分))))①以外の (a + 実績(※」)経費) 〜タイム b) 上記(2)) ①)] と	【総経費 ————————————————————————————————————	の内訳】	で試算の 令和4年) 25,000 20,000	ため実際 408 408 19,853 2.0 2,991 20,261	祭の決算客の決算を	受して を を を を を を を を を を を を を	ります) 令和 6:3	年度決算 407 407 21,071 2.0 3,929 21,478	令和 6 年度う 20, 4, 21,	学算 495 495 495 2.0 2.0 2.7 488	単位千斤千斤人人千斤千斤
3) 1年間の a 事業費 主なの他 b 人件費職 再任用 会計年) 年度ごと	本事業執行にかた (一子算現額・支出 動の経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※」 員 職員(短時間を含 度任用職員(フル の推移(【主な活	出済額) 己(2)① 上記(2) 含む) レタイム 総経費 舌動の実	区 分))))①以外の (a + 実績(※」)経費) 〜タイム b) 上記(2)) ①)] と	【総経費 ————————————————————————————————————	の内訳	で試算の 令和4年) 25,000 20,000	ため実際 408 408 19,853 2.0 2,991 20,261	祭の決算客の決算を	受して を を を を を を を を を を を を を	ります) 令和 6: 費の内 20	年度決算 407 407 21,071 2.0 3,929 21,478	令和 6 年度う 20, 4, 21,	21,47	単位十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
3) 1年間の a 事業 章	本事業執行にかた (一子算現額・支出 動の経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※」 員 職員(短時間を含 度任用職員(フル の推移(【主な活	出済額) 己(2)① 上記(2) 含む) レタイム 総経費 舌動の実	区 分))))①以外の (a + 実績(※」 100)経費) 〜タイム b) 上記(2)) ①)] と	【総経費 ————————————————————————————————————	の内訳】	で試算の 令和4年) 25,000 20,000 世 15,000 戦 10,000	ため実際 408 408 19,853 2.0 2,991 20,261	祭の決算客 令和 5 年 20,261	受して を を を を を を を を を を を を を	ります) 令和 6: 費の内 20	年度決算 407 407 21,071 2.0 3,929 21,478	令和 6 年度予 20, 4, 21,	21,47	単位十年十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十
3) 1年間の a 事業費 主なの他 b 人件費職 再任用 会計年) 年度ごと	本事業執行にかた (一子算現額・支出 動の経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※」 員 職員(短時間を含 度任用職員(フル の推移(【主な活	出済額) 己(2)① 上記(2) 含む) レタイム 総経費 舌動の実	区 分))))①以外の (a + 実績(※」 100)経費) 〜タイム b) 上記(2)) ①)] と	【総経費 — 120 — 100 — 80 — 60	の内訳	で試算の 令和4年) 25,000 20,000	ため実際 408 408 19,853 2.0 2,991 20,261	祭の決算客 令和 5 年 20,261	受して を を を を を を を を を を を を を	ります) 令和 6: 費の内 20	年度決算 407 407 21,071 2.0 3,929 21,478	令和 6 年度予 20, 4, 21,	21,47	単位十年十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十
3) 1年間の a 事業なの件費職 再会計 年度ごと 460 450 440 440 440 440 440 440 44	本事業執行にかた ((予算現額・支出 動の経費(※上記 の活動経費(※上記 の指移(【主な活	出済額) d(2)(1 上記(2) かシタイム 総経費 毛動の実	区 分))))①以外の (a + 実績(※」 100)経費) ・タイム b) 上記(2) 数室) ①)] と	【総経費 ————————————————————————————————————	の内訳	で試算の 令和4年) 25,000 20,000 世 15,000 戦 10,000	ため実際 408 408 19.853 2.0 2.991 20.261	祭の決算客 令和 5 年 20,261	夏と異な 度決算 455 455 20,197 2.0 3,405 20,652	ります) 令和 63 費の 内 20	年度決算 407 407 21,071 2.0 3,929 21,478	令和 6 年度予 20, 4, 21,	学算 495 495 2.0 027 488	单位千户千户千户十八人千户千户



	令和4年度から実技指導なしで全校実施、令和5年度も同様に実施した。	(•X• ⊢ ∃♂(/)(l))	新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた歯垢染 出しと実技指導について、希望する学校で再開した。
年度ごとの推移の分析			

減理由等)

(【主な活動実績】と 「総経費の内訳」の増 「令和6年度は、実技指導(歯垢染め出し含む)を希望制で再開、実技あり45校、実技なし3校で実施した。

今後の事業 の方向性

乳歯から永久歯への交換時期である学童期に歯科指導を実施することは重要であり、また、歯垢染出しと実技指導は、児童が普段の歯みがき の様子を目で見てチェックでき、適切な口腔ケア方法を知り、自分でしっかりと行えるようになるため、実技を取り入れながらの実施を継続する。

				4	令和7年度	事務	事第	美等の	り総ら	点検					
	実施計	·画事業	会計	一般	会計	款	4	項	1	目	5	説明資料	71	項目番号	9(2)
事	務事業名	歯科	健康教育	事業								所管部課名		健康增達	*
(1)事務事業	の概要													
	実施分類	直営		財源構成	国・県	受益	益者負	担	な	il.	事業	終了の見込	未	:定	
	分類	法律や政令で	ぎ実施が定る	められているもの	の、その実施内容	や実施	方法、	実施体	制につ	いては	市に委	ねられている	業務		
	根拠法令	歯科口腔保優	建の推進に	関する法律、健康	増進法、高齢者の	医療の	確保に	に関する	る法律						
		大柱	地域で支え	え合う福祉のまち	の再興								健康推	進プランよこ	すか
	実施計画	中柱	人生100年	時代に向けた健	康づくり							分野別計画	横須賀	市高齢者保	健福祉計画
		小柱													
	目標			各差の縮小を目的 識向上を図る。	コに、成人期から高	齢期ま	でのラ	イフス	テージに	に応じた	口腔内	可の衛生管理・	口腔機	能維持向上	を推進し、市
	目標達成に 必要なこと	ライフコースに	に応じた歯	料健康教室を実施	証し、歯科疾患の予	>防∙重组	定化予	防と健	全な口	腔機能	の維持	向上を推進す	る。		

(2) 本事務事業における主な活動の実績

事業内容

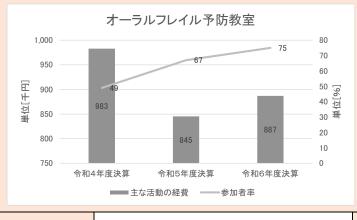
主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
① オーラルフレイル予防教室	参加者率	49	67	75	%
その他の活動実績	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
② 歯と口の健康づくり教室	実施回数	27	47	54	
③ 歯と口の健康づくり講座	参加者率	113	94	195	%

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和 4 年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	1,318			7 111 7 112 11	千円
主な活動の経費 (※上記(2)①)	983	,	887	890	千円
その他の活動経費 (※上記(2)①以外の経費)	335	365	361	369	千円
b 人件費	11,861	11,977	12,467	12,517	千円
正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	3,430	3,581	3,896	4,034	千円
総経費 (a + b)	13,179	13,187	13,715	13,776	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)

早期予防により、健康寿命延伸が実現できるよう支援する。





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R4年度⇒R5年度 令和4年度 18コミセン×2日コースで実施。 令和5年度 12コミセン×2日・1コミセン×1日コースで実施。

主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度

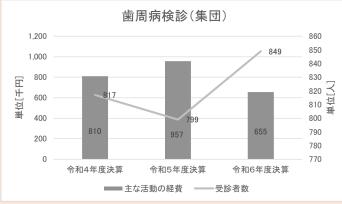
令和5年度市民からの要望で1日コースを実施したが、集客に特段の増加はみられなかったので、12コミセン×2日コースで統一した。

年度ごとの推移の分析

(【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等) 令和3年度から新規に実施されたオーラルフレイル予防教室は、年度ごとの集客、費用対効果等を勘案し、実施会場を精査したことで、参加率が上がっている。成人・高齢者健康づくり教室(歯と口の健康づくり教室・歯と口の健康づくり講座)ともに、順調に実施回数や参加者が増え、大幅な総経費の変更なく、目標である市民の歯及び口腔の衛生意識向上につながっていると考えられる。

今後の事業 の方向性 生涯自分の口から食べることができるように、オーラルフレイル予防教室事業及び成人・高齢者健康づくり教室を引き続き実施し、「健康・食育推進プランよこすか」に基づく健康寿命の延伸、健康格差の縮小を目標に、成人期から高齢期までのライフステージに応じたオーラルケア(ロ腔内の衛生管理、口腔機能向上)を今後も引き続き推進していく。

			٠	令和7年度	車終す	事業等の	カ終っ	与梌						
実施計	- 画事業	会計		<u> </u>		4 項	1		5	説明資料	72	項目番号	1	9(3)
+ 75 + 44 6	1E 7 1 15				7.							健康音	3	
事務事業名	選科()	建 康 診	₹(健診センタ	一)争兼					Ph	管部課	X	健康管理支	援課	Į
L)事務事業	の概要													
実施分類	直営		財源構成	国∙県	受益者	皆負担	な	il	事業終	了の見込	未	定		
分類	法律や政令で	実施が定る	められているもの	の、その実施内	容や実施方法	法、実施体	制につ	いてはす	市に委ねら	られてい	る業務			
根拠法令	1.15	1.1 1.15		- T (B)							7-h 1/4	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	L- 1	
+			え合う福祉のまち							. == = = =		進プランよこ		4 = 1 =
実施計画	中柱 .	人生100年	時代に向けた健	はなっても					77	`野別計!		『市高齢者保(『子ども未来フ		止計性
	- ,	· /- /	#* ~ ()	**** - /	>>1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		/h- u_ //	- TID - Od	to 166 Ale Ale Ale 1-		10 1.0 10		•	- 4L +
目標	健康寿命の延 向上の普及啓			的に、ライフステ・	一シに応じた	:口腔内0.)	'埋•⊔彤	2.機能維持	打미上を:	推進し、巾	氏の圏及び	1腔領	打生怎
目標達成に														
必要なこと	フィノステーン	イこ心した 匿	圏科健康診査を剝	実施し歯科疾患 <i>の</i>)予防・里症1	化予防。饭	重全な口	腔機能	の獲得・き	论莲、 維持	守미上を打	匪進する。		
, , , , , , , ,	業における主7 又は活動効果(った 重要な項目	1つ)	活動	(指標)	名	令和.	4 年度	令和5年	度 令和6年	度	単·
, , , , ,,,,				った 重要な項目	1つ)	活動	(指標)	名	令和	4 年度	令和 5 年	度 令和6年	度	単位
① 歯周症	病検診(集団)					受	診者数			817	7	799	849	J
その他の活動	加実績						(II - I \		^ /-	4 /	A '	^ - '		
② 歯周症							(指標)		令和.	4 年度	令和5年	度 令和6年	度	単1
0	検診結果説明]•相談					診者数		令和	817			度 849	
3 1 年間の			当 姿酒 <i>(</i>	** 相宁 昌	レ亚仏公と	受	診者数			817	-			単1 人
		かかる経営		は、想定人員数の	と平均給与で	受 で試算の7	診者数	際の決算	「額と異な	817)	799	849	, ,
) 1年間の	本事業執行にフ	かかる経営	区分	は、想定人員数。	と平均給与で	受	診者数 ため実際 度決算	祭の決算令和5	「額と異な 年度決算	817 ります) 令和 6) 年度決算	799 令和 6 年度子	849	単 単
a 事業費		かかる経営支出済額)	区分	は、想定人員数の	と平均給与で	受 で試算の7	診者数	祭の決算 令和 5	「額と異な	817 ります) 令和 6)	今和 6 年度 -	849	単千
1年間のa 事業費主な活	本事業執行に7 (予算現額・3 動の経費(※_	かかる経営 支出済額) 上記(2)①	区分	は、想定人員数(と平均給与で	受 で試算の7	診者数 こめ実際 度決算 823	祭の決算令和5	類と異な 年度決算 1,017	817 ります) 令和 6	年度決算 688	799 令和 6 年度予	849 ⁻ 算 879	単千千
1年間のa 事業費主な活	本事業執行に7 (予算現額・3 動の経費(※」 の活動経費(※	かかる経営 支出済額) 上記(2)①	区 分	は、想定人員数の	と平均給与で	受 で試算の7	診者数 ため実際 度決算 823 810	奈の決算令和5	「額と異な 年度決算 1,017 957	817 ります 令和 6	年度決算 688 655	今和 6 年度予	849 ※算 879 708	単千千千
a 事業費 主な活 その他	本事業執行にが (予算現額・) 動の経費(※」 の活動経費(※)	かかる経営 支出済額) 上記(2)①	区 分	は、想定人員数の	と平均給与で	受 で試算の7	診者数 ため実際 度決算 823 810	祭の決算令和5	「額と異な 年度決算 1,017 957 60	817 ります。 令和 6	年度決算 688 655 33	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	849 ※算 879 708 171	単千千千千
a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用	本事業執行になる。 (予算現額・3) 動の経費(※」 の活動経費() 員 職員(短時間を	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) を含む)	区 分		と平均給与で	受 で試算の7	診者数度決算823810134,502	祭の決算令和5	「額と異な 年度決算 1,017 957 60 4,467	817 ります。 令和 6	年度決算 688 655 33 6,270	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	849 ※算 879 708 171 316	単千千千八八
a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用	本事業執行になる。 (予算現額・3) 動の経費(※」 の活動経費() 員 職員(短時間を	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) を含む) フルタイム	区 分))))①以外の経費) ¬、パートタイム		と平均給与「	受 で試算の7	診者数度決算823810134,5020.5286	祭の決算令和5	T額と異な 年度決算 1,017 957 60 4,467 0.5	817 (ります) 令和 6	年度決算 688 655 33 6,270 0.7	令和 6 年度于 6,	849 7 9 9 9 9 9 9 9 9	単千千千八八千
a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用 会計年	本事業執行に有 (予算現額・3 動の経費(※」 の活動経費(※ 員 職員(短時間を 度任用職員(2	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) を含む) フルタイム 総経費	区 分)(①以外の経費))、パートタイム (a + b)	A)		受 で試算の7 令和4年	きる数 度決算 823 810 13 4,502 0.5	祭の決算令和5	無額と異な 年度決算 1,017 957 60 4,467 0.5	817 (ります) 令和 6	年度決算 688 655 33 6,270 0.7	令和 6 年度于 6,	849 879 708 171 316 0.7	月 単 千 千 千 八 <i>八</i> イ
a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用 会計年	本事業執行に有 (予算現額・3 動の経費(※」 の活動経費(※ 員 職員(短時間を 度任用職員(2	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) を含む) フルタイム 総経費	区 分)(①以外の経費))、パートタイム (a + b)			受 で試算の7 令和4年	診者数度決算823810134,5020.5286	祭の決算令和5	T額と異な 年度決算 1,017 957 60 4,467 0.5	817 (ります) 令和 6	年度決算 688 655 33 6,270 0.7	令和 6 年度于 6,	849 7 9 9 9 9 9 9 9 9	単千千千八八千
a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用 会計年	本事業執行に有 (予算現額・3 動の経費(※_ の活動経費(※ 員 職員(短時間を 度任用職員(ご	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) を含む) フルタイム 総経費 な活動の実	区 分)(①以外の経費))、パートタイム (a + b)	A)		受 で試算の7 令和4年	診者数度決算823810134,5020.5286	祭の決算令和5	年度決算 1,017 957 60 4,467 0.5 269 5,484	817 (ります) 令和 6	年度決算 688 655 33 6,270 0.7 270 6,958	令和 6 年度于 6,	849 7 9 9 9 9 9 9 9 9	月 単 千 千 千 八 <i>八</i> イ
a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用 会計年	本事業執行に有 (予算現額・3 動の経費(※_ の活動経費(※ 員 職員(短時間を 度任用職員(ご	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) を含む) フルタイム 総経費 な活動の実	区 分 (a + b) には (※上記(2)	ム)	至費の内訳】	受 で試算の7 令和4年)	診者数度決算823810134,5020.5286	祭の決算令和5	年度決算 1,017 957 60 4,467 0.5 269 5,484	817 (ります) 令和 6	年度決算 688 655 33 6,270 0.7 270 6,958	令和 6 年度于 6,	849 7 9 9 9 9 9 9 9 9	単 千 千 千 八 人 千
a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用 会計年	本事業執行に有 (予算現額・3 動の経費(※_ の活動経費(※ 員 職員(短時間を 度任用職員(ご	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) を含む) フルタイム 総経費 な活動の実	区 分 (a + b) には (※上記(2)	A))①)】と【総紀	至費の内訳】	受 で試算の7 令和4年) 8,000 7,000	診者数度決算823810134,5020.5286	祭の決算令和5	年度決算 1,017 957 60 4,467 0.5 269 5,484	817 (ります) 令和 6	年度決算 688 655 33 6,270 0.7 270 6,958	令和 6 年度于 6,	8849 8879 708 1771 316 0.7 378 195	単 千 1 2 2 3 4 5 6 7 8 9 8 9 10 10
a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用 会計年	本事業執行に有 (予算現額・3 動の経費(※_ の活動経費(※ 員 職員(短時間を 度任用職員(ご	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) を含む) フルタイム 総経費 な活動の実	区 分 (a + b) には (※上記(2)	A))①)】と【総紀 849	圣費の内訳】 860 850 840 830	受 で試算の7 令和4年) 8,000 7,000 6,000	診者数度決算823810134,5020.5286	祭の決算令和5	年度決算 1,017 957 60 4,467 0.5 269 5,484	817 (ります) 令和 6	年度決算 688 655 33 6,270 0.7 270 6,958	令和 6 年度于 6,	8849 8879 708 1771 316 0.7 378 195	単 千 1 2 2 3 4 5 6 7 8 9 8 9 10 10
a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用 会計年	本事業執行に有 (予算現額・3 動の経費(※_ の活動経費(※ 員 職員(短時間を 度任用職員(ご	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) を含む) フルタイム 総経費 な活動の実	区 分 (a + b) には (※上記(2)	ふ) (1) 】と【総紀 (849)	至費の内訳】 860 850 840 830 云	受 で試算の7 令和4年) 8,000 7,000 6,000 世 5,000 十 4,000	診者数度決算823810134,5020.5286	祭の決算令和5	年度決算 1,017 957 60 4,467 0.5 269 5,484	817 (ります) 令和 6	年度決算 688 655 33 6,270 0.7 270 6,958	令和 6 年度于 6,	8849 第879 708 171 316 0.7 378 195	単 千 千 千 八 人 千
a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任用 会計年	本事業執行に有 (予算現額・3 動の経費(※」 の活動経費(》 員職員(短時間を 度任用職員(2 の推移(【主力	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) を含む) フルタイム 総経費 な活動の実	区 分 (a + b) には (※上記(2)	(3) (1) 】と【総紀 (849)	圣費の内訳】 860 850 840 830	受 で試算の7 令和4年) 8,000 7,000 6,000 〒 5,000	診者数度決算823810134,5020.5286	祭の決算令和5	年度決算 1,017 957 60 4,467 0.5 269 5,484	817 (タカ 6) (今和 6) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	年度決算 688 655 33 6,270 0.7 270 6,958	799 令和 6 年度予	8849 第879 708 171 316 0.7 378 195	単 千 千 千 八 人 千
a 事業費 主なの他 b 人件費 正再任用 会計年 -) 年度ごと	本事業執行に有 (予算現額・3 動の経費(※」 の活動経費(》 員職員(短時間を 度任用職員(2 の推移(【主力	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) を含む) フルタイム 総経費 な活動の実	区 分 (a + b) (a + b) (検診(集団)	(3) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	圣費の内訳】 860 850 840 830 [Y] 以 810 初 810 初	受 で試算の7 令和4年 8,000 7,000 6,000 世 4,000 戦 2,000	診者数度決算823810134,5020.5286	奈の決算令和 5	年度決算 1,017 957 60 4,467 0.5 269 5,484	817 (タカ 6) (今和 6) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	年度決算 688 655 33 6,270 0.7 270 6,958	799 令和 6 年度予	8849 第879 708 171 316 0.7 378 195	単 千 1 2 2 3 4 5 6 7 8 9 8 9 10 10
a 事業 全の他費 正規任用 会計年 1,200 - 1,000	本事業執行になる。 (予算現額・3) 動の経費(※」 の活動経費(※ 員職員(短時間を度任用職員(ごの推移(【主な	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) を含む) フルタイム 総経費 な活動の実	区 分 (a + b) に議 (※上記(2 (な 集団)	A))①)】と【総紀 849	を を を を を を を を を を を を を を	受 で試算の7 令和4年) 8,000 7,000 6,000 世 4,000 2,000 1,000	診者数度決算823810134,5020.5286	奈の決算令和 5	年度決算 1,017 957 60 4,467 0.5 269 5,484	817 (ります) 令和 6	年度決算 688 655 33 6,270 0.7 270 6,958	799 令和 6 年度予	8849 8879 708 171 3316 0.7 3378 195 6,958	単 千 千 千 八 人 千
a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規用 会計年 4) 年度ごと 1,200 - 1,000 - 1,000 - 1,000 - 1,000 - 1,000 - 400 -	本事業執行になる。 (予算現額・3) 動の経費(※」 の活動経費(※ 員職員(短時間を度任用職員(ごの推移(【主な	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) を含む) フル終経動の な活動の病材	区 分 (a + b) (a + b) (な) (な	A))①)】と【総紀 849	を費の内訳】 860 850 840 830 [V] 日 810 囲 800 790	受 で試算の7 令和4年 8,000 7,000 6,000 世 4,000 戦 2,000	にめ実際度決算823810134,5020.52865,325	奈の決算 令和 5 5,325 4,502	年度決算 1,017 957 60 4,467 0.5 269 5,484	817 (ります) 令和 6 5.4 4.4	年度決算 688 655 33 6,270 0.7 270 6,958	令和 6 年度子	8849 8879 708 171 316 0.7 378 195	単 千 千 千 八 人 千 千
a 事業費 主な活 その他 b 人件費 正規職 再任日 会計年 1,200 - 1,000 - 1,000 - 1,000 - 1,000 - 1,000 - 200 -	本事業執行になる。 (予算現額・3 動の経費(※」の活動経費(※」 員職員(短時間で度任用職員(ごの推移(【主なのをのができます。 817 810	かかる経営 支出済額) 上記(2)① ※上記(2) ※上記(2) を含む) イム費な活動の身 な活動の身	区 分 (a + b) (a + b) (な) (な	A) (A) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	を を を を を を を を を を を を を を	受 で試算の7 令和4年) 8,000 7,000 6,000 世 4,000 2,000 1,000	にめ実際度決算823810134,5020.52865,325	祭の決算 令和 5 5,325 4,502 823 和4年度決	年度決算 1,017 957 60 4,467 0.5 269 5,484 総経	817 (ります) 令和 6 	年度決算 688 655 33 6,270 0.7 270 6,958 り訳	令和 6 年度于 6.27 6.27	8849 8879 708 171 316 0.7 378 195	単 千 千 千 八 人 千 千





主な活動に係る変更点		主な活動に係る変更点	
(※上記(2)①)	特になし	(※上記(2)①)	特になし
R4年度⇒R5年度		R5年度⇒R6年度	

年度ごとの推移の分析

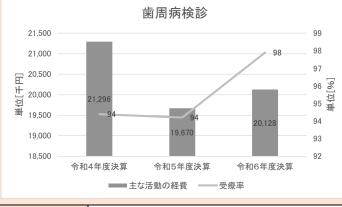
(【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等)

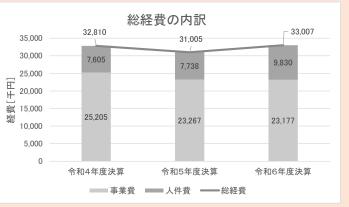
歯周病検診(集団)の実施において、受診者数は、令和4年度817人、令和5年度799人、令和6年度849人であり、結果の説明や相談の対応を行い、歯科疾患の早期発見や口腔内の状況を受診者に伝える取り組みができた。 事業費の減少については、消耗品費が減少したため。(令和5年度はプリンターに関する消耗品を購入)

今後の事業 の方向性

生涯自分の口から食べることができるように歯科健康診査を引き続き継続し「健康推進プランよこすか」に基づき健康寿命の延伸、健康格差の縮小を目標に、ライフステージに応じたオーラルケア(口腔内の衛生管理、口腔機能向上)を推進していく。

				令和7年度	事務	事業	等の総	点検						
実施計	画事業	会計	— <u>А</u>	设会計	款	4	項 1	目	5	説明資料	72	項目	番号	9(4)
事務事業名	歯科健原	事診本	車業							所管部課	2	f	健康部	
并 勿	图行胜	水砂鱼	上学术						,	771 E 112 11X	П	健康領	管理支援語	課
1)事務事業	. ,,,,,													
実施分類	部分委託		財源構成	国・県		全 者負担		まし		冬了の見込		Ē		
分類	法律や政令で実施	施が定め	かられているもの の	の、その実施内容や	や実施ス	方法、実	施体制につ	ついては	市に委ね	られてい	る業務			
根拠法令	1 +> 1,64	+-+	· ^ > = 11	Ф ТШ							17th Ft 144	`#=\°- \	.	
中长到雨			と合う福祉のまた							/\ mg pil=1.7			ンよこすか	
実施計画	中柱 人名	±100#	時代に向けた優	上京 フヘッ						刀 ヨパカリョー!			常者保健福 	
	· ,	/7± (± :	おきの約束も日	41- 314-B-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-1	- +v +r	1+	- /	``!	* + - Do	中の年 生				
目標	市民の歯及び口			的に、乳幼児期から 啓発を図る。	の同断が	までの	J1 JA) -	ーンに心	ンだいだ	内の用土	官在,口股	17戌 月已不田	年付い工で	推進し
必要なこと			圏 付健康診宜を:	実施し歯科疾患の予	が・重り	定化予[方。健全な「	1 腔饿能	の獲侍•	発達、維持	寺미上を雅	進する	Σ .	
具体的な	「歯科健康診査」	では、か	いかりつけ医がな	く定期検診を受診す	ける機会	がない	市民に対し	個別通知						早期治
	「歯科健康診査」	では、か	いかりつけ医がな		ける機会	がない	市民に対し	個別通知						早期治
具体的な 事業内容 2) 本事務事	「歯科健康診査」「四腔機能の健全を	では、か な発達 <i>は</i> 舌動の事	へかりつけ医がな 及び維持向上を _{民績}	く定期検診を受診す 図り健康寿命延伸か	ける機会が実現で	さがない きるよう	市民に対し 支援する。	個別通知	叩をし、定	∄頭健診及	び歯科疾	患の早	⋣期発見・5	
具体的な 事業内容 2) 本事務事 主な活動	「歯科健康診査」 口腔機能の健全 業における主な深 又は活動効果(目標	では、か な発達 <i>は</i> 舌動の事	へかりつけ医がな 及び維持向上を _{民績}	く定期検診を受診す	ける機会が実現で	さがない きるよう	市民に対しう支援する。	個別通知	叩をし、定	E期健診及	で歯科疾	患の早	和6年度	単位
具体的な 事業内容 2)本事務事 主な活動 ① 歯周れ	「歯科健康診査」 口腔機能の健全が 業における主なが 又は活動効果(目標 気検診	では、か な発達 <i>は</i> 舌動の事	へかりつけ医がな 及び維持向上を _{民績}	く定期検診を受診す 図り健康寿命延伸か	ける機会が実現で	さがない きるよう	市民に対し う支援する。 動(指標 受療率	個別通知	のをし、定	三期健診及 14年度 94	な歯科疾 令和5年	患の早 度 令和 94	型期発見・与 和 6 年度 98	単1
具体的な 事業内容 2)本事務事 主な活動 ① 歯周類 その他の活動	「歯科健康診査」 口腔機能の健全が 業における主なが 又は活動効果(目標 病検診	では、かな発達が	へかりつけ医がな 及び維持向上を _{民績}	く定期検診を受診す 図り健康寿命延伸か	する機会が実現で	がないきるよう	市民に対し う支援する。 動(指標 受療率 動(指標	個別通知	中のでし、対象のでは、	E期健診及 14年度 94 14年度	で 数 で 数 本 の 和 5 年	患の早 度 令和 94 度 令和	和 6 年度 98 和 6 年度	単1 9% 単1
具体的な 事業内容 2) 本事務事 主な活動 ① 歯問れ その他の活動 ② 2歳6	「歯科健康診査」 口腔機能の健全が 業における主なが 又は活動効果(目標 気検診	では、かな発達が	へかりつけ医がな 及び維持向上を _{民績}	く定期検診を受診す 図り健康寿命延伸か	する機会が実現で	がないきるよう	市民に対し う支援する。 動(指標 受療率	個別通知	中のでし、対象のでは、	三期健診及 14年度 94	で 数 で 数 本 の 和 5 年	患の早 度 令和 94	型期発見・与 和 6 年度 98	単 ² 9/ 単
具体的な 事業内容 2)本事務事 主な活動 ① 歯周れ その他の活動 ② 2歳6 ③	「歯科健康診査」 口腔機能の健全 業における主な 又は活動効果(目標 対検診 助実績 か月児歯科健康診	では、かな発達がます。	かりつけ医がた 及び維持向上を 程績	く定期検診を受診す 図り健康寿命延伸か った 重要な項目1 ・	する機会 が実現で つ)	さがない きるよう た	市民に対し う支援する。 動(指標 受療率 動(指標 歳6か月児のうち重	個別通知) 名) 名	令和	E期健診及 14年度 94 14年度 18	で歯科疾 令和 5 年 令和 5 年	患の早 度 令和 94 度 令和	和 6 年度 98 和 6 年度	単1 9/4 単1
具体的な 事業内容 2)本事務事 主な活動 ① 歯周れ その他の活動 ② 2歳6 ③	「歯科健康診査」 口腔機能の健全 業における主な 又は活動効果(目標 対検診 助実績 か月児歯科健康診	では、かな発達が活動の実際を達成	かりつけ医がた 及び維持向上を 程績	く定期検診を受診す 図り健康寿命延伸か	する機会 が実現で つ)	まがない きるよう に 歯がある2 字で試算	市民に対し う支援する。 動(指標 受療率 動(指標 歳6か月児のうち重	個別通知) 名) 名 ※の決算	令和	E期健診及 14年度 94 14年度 18 なります)	で歯科疾 令和 5 年 令和 5 年	患の早 <u>度</u> 令和 94 度 令和 16	和 6 年度 98 和 6 年度	単1 9/4 単1 9/4
具体的な 事業内容 2)本事務事 主な活動 ① 歯周が その他の活動 ② 2歳6 ③ 3)1年間の	「歯科健康診査」 口腔機能の健全 業における主な 又は活動効果(目標 対検診 助実績 か月児歯科健康診	では、かな発達を活動の事際を達成を	かりつけ医がな 及び維持向上を 程績 対するために行	く定期検診を受診す 図り健康寿命延伸か った 重要な項目1 ・	する機会 が実現で つ)	まがない きるよう に 歯がある2 字で試算	市民に対し う支援する。 動(指標 受療率 動(指標 &6か月児のうち重	個別通知) 名 (編型ラ触罹患 際の決算 令和5	中をし、気をし、気をしている。	E期健診及 14年度 94 14年度 18 なります) 令和6	で歯科疾 令和5年 令和5年	患の早 <u>度</u> 令和 94 度 令和 16	和 6 年度 98 和 6 年度 25	単1 9% 単1 9%
具体的な 事業内容 2)本事務事 主な活動 ① 歯周別 その他の活動 ② 2歳6 ③ 3 3)1年間の	「歯科健康診査」 口腔機能の健全症 業における主な活 又は活動効果(目標 病検診 助実績 か月児歯科健康診	では、かな発達を活動の写際を達成を	かりつけ医がた 及び維持向上を 受績 対するために行	く定期検診を受診す 図り健康寿命延伸か った 重要な項目1 ・	する機会 が実現で つ)	まがない きるよう に 歯がある2 字で試算	市民に対し う支援する。 動 (指標 受療率 動 (指標 ぬのか月児のうちま のため実) 4 年度決算	個別通知) 名) 名) 名 (※ の決算 (令和 5	のをし、元 令和 令和 を報と異 年度決	E期健診及 14年度 94 14年度 18 なります) 令和6	で 対 な で 数 本 の 和 5 年 今 和 5 年 年 年 年 を の も る ら る る の も の も の も る る る る る る る る る る る る る	患の早 <u>度</u> 令和 94 度 令和 16	和 6 年度 98 和 6 年度 25 6 年度予算	単1 94 単1 94 単1 千1
具体的な 事業内容 2) 本事務事 主な歯間が その他の活動 2 2歳6 3 3) 1年間の a 事業費	「歯科健康診査」 口腔機能の健全 業における主な活 又は活動効果(目標 新検診 助実績 か月児歯科健康診 本事業執行にかた	では、かな発達之 活動の写 票を達成 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	かりつけ医がた 及び維持向上を 程績	く定期検診を受診す 図り健康寿命延伸か った 重要な項目1 ・	する機会 が実現で つ)	まがない きるよう に 歯がある2 字で試算	市民に対し う支援する。 「動(指標 受療率 「動(指標 歳6か月児のうちョ 4年度決算 25,208	個別通知) 名 () 名 () 名 () 条の決算 () 令和 5	のをし、元 令和 令和 年度決 23,26	E期健診及 14年度 94 14年度 18 なります) 17 10	で歯科疾 令和 5 年 令和 5 年 年度決算 23,177	患の早 <u>度</u> 令和 94 度 令和 16	和 6 年度 98 和 6 年度 25 6 年度予算 32,454	単1 9/4 単1 9/4 単1 千1
具体的な 事業内容 2) 本事務事 主な歯間が その他の活動 2 2歳6 3 3) 1年間の a 事業費	「歯科健康診査」 口腔機能の健全症 業における主な深 又は活動効果(目標 病検診 助実績 か月児歯科健康診 本事業執行にかた で予算現額・支出 動の経費(※上記 の活動経費(※上記	では、かな発達之 活動の写 票を達成 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	かりつけ医がた 及び維持向上を 程績	く定期検診を受診す 図り健康寿命延伸か った 重要な項目1 ・	する機会 が実現で つ)	まがない きるよう に 歯がある2 字で試算	市民に対し う支援する。 動(指標 受療率 動(指標 歳6か月児のうち重 (のため実 4年度決算 25,208 21,296	個別通知 の名 の決算 令和5 の	のをし、対 令和 令和 報と異 年度決算 23,26 19,67	E期健診及 14年度 94 14年度 18 なります) 17	で歯科疾 令和5年 令和5年 年度決算 23,177 20,128	患の早 <u>度</u> 令和 94 度 令和 16	和 6 年度 98 和 6 年度 25 6 年度予算 32,454 26,556	単1 9% 9% 単1 千F 千F
具体的な 事業内容 2) 本事務事 主な活動 ① 歯周乳 その他の活活 ② 2歳6 ③ 3) 1年間の a 事業費 主な活	「歯科健康診査」 口腔機能の健全 業における主な深 又は活動効果(目標 対検診 助実績 か月児歯科健康診 本事業執行にかた (予算現額・支出動の経費(※上記 の活動経費(※上記	では、かな発達之 活動の写 票を達成 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	かりつけ医がた 及び維持向上を 程績	く定期検診を受診す 図り健康寿命延伸か った 重要な項目1 ・	する機会 が実現で つ)	まがない きるよう に 歯がある2 字で試算	市民に対し 支援する。 動(指標 受療率 動(指標 のため実 4年度決算 25,206 21,296 3,909	個別通知) 名) 名 (※の決算 (※の決算 (※の表)	でし、気 令和 令和 を 類と異 年度決 19,67 3,59	E期健診及 14年度 94 14年度 18 なります) 17 10 17	や和5年 令和5年 年度決算 23,177 20,128 3,049	患の早 <u>度</u> 令和 94 度 令和 16	和 6 年度 98 和 6 年度 25 6 年度予算 32,454 26,556 5,898	単1 9% 単1 9% 単1 千F
具体的な 事業内容 2)本事務事 主主 歯周門 その他の活 ② 2歳6 ③ 3)1年間の 事業な その他 も 人件費職	「歯科健康診査」 口腔機能の健全 業における主な深 又は活動効果(目標 対検診 助実績 か月児歯科健康診 本事業執行にかた (予算現額・支出動の経費(※上記 の活動経費(※上記	では、かな発達之 活動の事 悪を達成 では、かな を達成 では、かる を達成 では、かる を達成 では、かる では、かる では、かる では、かる では、かる では、できる できる できる できる できる できる。 でき。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 で。 と。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 と。 で。 と。 と。 で。 と。 と。 と。 と。 と。 で。 と。 と。 と。 と。 と。	かりつけ医がた 及び維持向上を 程績	く定期検診を受診す 図り健康寿命延伸か った 重要な項目1 ・	する機会 が実現で つ)	まがない きるよう に 歯がある2 字で試算	市民に対し う支援する。 「動(指標 受療率 「動(指標 をのため実 4年度決算 25,208 21,296 3,908 7,608	個別通知	のをし、気 令和 令和 4 年度決集 23,26 19,67 3,59 7,73	三期健診及 14年度 94 14年度 18 なります) 17 17 18 18	マび歯科疾 令和5年 令和5年 23,177 20,128 3,049 9,830	患の早 <u>度</u> 令和 94 度 令和 16	和 6 年度 98 和 6 年度 25 6 年度予算 32,454 26,556 5,898 10,075	単 9/4 9/4 単 千 1 千 1 千 1 千 1
具体的な 事業内容 2)本事務事 主な歯周類 その他の活 ② 2歳6 ③ 3)1年間の a 事業費 その他 b 人件費 正規規職 再任用	「歯科健康診査」 口腔機能の健全症 業における主な流 又は活動効果(目標 病検診 助実績 か月児歯科健康診 本事業執行にかた (予算現額・支出動の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記 の活動経費(※上記	では、かな発達を 活動の身票を達成 では、かな 活動の身票を を を と に に に に に に に に に に に に に	かりつけ医がた 及び維持向上を 経績 或するために行 営資源(人件費 区 の の の の の の の の の の の の の	(大定期検診を受診する) では、想定人員数とこ	する機会 が実現で つ)	まがない きるよう に 歯がある2 字で試算	市民に対し う支援する。 動(指標 受療率 動(指標 & 6か月児のうち重 25,200 21,290 3,900 7,600	個別通知	でし、元 令和 令和 年度決算 23,26 19,67 3,59 7,73 0	E期健診及 14年度 94 14年度 18 なります) 17 17 18 18 18	令和5年 令和5年 年度決算 23,177 20,128 3,049 9,830 0.7	患の早 <u>度</u> 令和 94 度 令和 16	和 6 年度 98 和 6 年度 25 6 年度予算 32,454 26,556 5,898 10,075 0.7	単





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R4年度⇒R5年度	特になし	主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度	歯周病検診に20歳が追加された。
「【主な活動実績】と	歯周病検診後(20歳含む)の受療率はR4年度94.4%、R5年 ができた。また、むし歯がある2歳6か月児のうち、重症型の の萌出が完了するこの時期に、むし歯予防の推進、保護者 をもち定期的に歯科健診を受ける習慣づけを行うことが大ち ・総経費については、令和6年度より20歳の歯周病検診が〕)割合は、令和4年度で15 の方にお子さまの口腔内 小であり、今後もこれらの	8%、令和5年度で16%、令和6年度では25%だった。乳歯 3へ関心を持っていただくこと、さらには、かかりつけ歯科医 取り組みを継続する必要があると考える。

月児歯科健康診査受診者は前年度に比べ210人程度減少したため、ほぼ横ばいである。

今後の事業 の方向性

減理由等)

生涯自分の口から食べることができるように歯科健康診査を引き続き継続し「健康推進プランよこすか」に基づき健康寿命の延伸、健康格差の縮小を目標に、乳幼児期から高齢期までのライフステージに応じたオーラルケア(口腔内の衛生管理、口腔機能向上)を推進していく。

新典学業名	W		
(新力を) かん対策権連事業	茉 ☆計 一般会計 款 4 項 1 目 5 説明貸料 73 項	目番号	10(1)
神科学院 根理 現場 現場 現場 現場 現場 現場 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	- 15 / - 1- 15 / - 1- 15 / - 15 / - 15 / - 15 / - 15 / - 15 / - 15 / - 15 / - 15 / - 15 / - 15 / - 15 / - 15 /	健康部	
表別の音	がん対束推進争未	康管理支援	课
	 		
接換地温度	委託 財源構成 その他 受益者負担 あり 事業終了の見込 未定		
実施計画 中性 人生100年時代に向けて提展でくり 分野別計画 中性 人生100年時代に向けて提展でくり 分野別計画 中世 人生100年時代に向けて提展でくり 分野別計画 かいほ 100年に表現他の改革やが人の早期発見のための検診を誇等。ちらにはかん患者の支援なども含め終合的なが人対策を布限とともに推進を目指す。	や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務		
中性	增進法		
### 1985年			
日標 から上生産において2人に1人がり着し、男性の4人に1人、女性の8人に1人が死亡している。この理状から、かんに対する知識を浸め、かんを目的す。 日味された 日本 1			
日報		サナのよ だ	/ 又叶
市民の健康産業の向上、その健康を設定がある。	の生活習慣の改善やがんの早期発見のための検診受診等、さらにはがん患者の支援なども含め総合的ながん対策を市民	^{戦を決め、かか} そともに推進	をするこ
子宮西が、株野の神料ケーボン等法件・有限後、何度を担こまから体験の無行・大小者が「再級後、立場への場合のまた「青がバルア特別の無料を整本法人、が小板動物理を検 事業内容	の健康意識の向上、その健康意識に応えるための健診制度		
主な活動 7 は活動 7 は活動 7 年度 令和 5 年度 令和 6 年度	預がん検診の無料クーポン券送付・再勧奨、40歳女性に乳がん検診の無料クーポン券送付・再勧奨、20歳・30歳の男女に胃がんリスク検診の無料受診券送付、 診動奨) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	がん検診精密検の規定に基づき	查未受記
① 胸部検診		今和6年度	単位
で他の活動実績 活動・指標)名 令和4年度 令和5年度 令和6年度 (2 大脈がん検診	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
② 大腸がん検診			
③ 中学2年生のピロリ菌対策事業			
区 分	····	2,705	
a 事業費 (予算現積・支出済額) 381,010 385,608 409,199 446,673	────────────────────────────────────		
主な活動の経費(※上記(2)①)	区 分 令和4年度決算 令和5年度決算 令和6年度決算 令和6年度决算 令和6年度	16年度予算	単位
をの他の活動経費(※上記(2)①以外の経費) 280,800 284,344 307,921 342,314 b 人件費 25.535 33,878 36.232 35.972 正規職員 3.0 4.0 4.2 4.2 4.2 4.2 4.2 4.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	算現額・支出済額) 381,010 385,608 409,199	448,673	千F
b 人件費 25,535 33,878 36,232 35,972 正規職員 3.0 4.0 4.2 4.2 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 会計年度任用職員(フルタイム、バートタイム) 242 294 234 343 総経費(a + b) 406,545 419,486 445,431 484,645 101,400 28,201 28,200 440,000 445,431 484,645 101,400 28,201 28,200 440,000 460,000 440,000 440,000 440,000 440,000 440,000 440,000 440,000 440,000 460,000	<u>経費 (※上記(2)①)</u> 100,204 101,264 101,278	106,359	千F
正規職員 3.0 4.0 4.2 4.2	<u>動経費(※上記(2)①以外の経費)</u> 280,806 284,344 307,921	342,314	千F
再任用職員 (短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.	25,535 33,878 36,232	35,972	千F
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 242 294 234 343	3.0 4.0 4.2	4.2	人
総経費(a + b) 406,545 419,486 445,431 484,645 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】) 胸部検診 101,400 101,200 101,000 101,000 101,000 101,000 101,000 101,000 101,000 101,000 101,000 101,000 100	(短時間を含む) 0.0 0.0	0.0	人
年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】 101,400	打職員 (フルタイム、パートタイム) 242 294 234	343	千F
胸部検診		484,645	千F
101.400 101.200 101.000 101.000 101.000 100.800 正	多(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)		
101,200 101,000 28,291 28,291 28,200 440,000 419,486 36,232 101,000 100,000 100,000 99,800 99,800 99,800 99,800 99,800 99,600 令和4年度決算 令和5年度決算 令和6年度決算 令和6年度決算 令和6年度決算 令和6年度決算 令和6年度決算 令和6年度决算 令和6年度,100条 30条 20条 30条 20条 30条 20条 20条 30条 20条 20条 30条 20条 20条 30条 20条 20条 20条 30条 20条 20条 20条 20条 20条 20条 20条 20条 20条 2	胸部検診 総経費の内訳		
101,000		445	,431
100,800 100,600 100,400 100,200 100,000 100,200 100,000 10	28,200 440,000		
100,600		36,232	
100,000 99,800 99,800 99,600 令和4年度決算 令和5年度決算 令和6年度決算 一 章を者数	27,800 15 400,000 33,878		
100,000 99,800 99,800 99,600 令和4年度決算 令和5年度決算 令和6年度決算 一 章を者数			
99,800 99,600	005.000	409,199	
令和4年度決算 令和5年度決算 令和6年度決算 事業費 ■ 人件費 ■ 総経費 ■ 事業費 ■ 人件費 ■ 総経費 ■ 本に 「※上記(2)①)	27,400		
 活動に係る変更点 (※上記(2)①) 44年度⇒R5年度 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度 (令和4年度・5年度) ・胸部検診の受診者数はほぼ同じだが、費用免除者の受診者数割合が増加したこと等により経費は増となった。・20歳・30歳を対象とした胃がんリスク検診を開始したため、総経費が増となった。(令和5年度・6年度) 		令和6年度決	算
 (※上記(2)①) 特になし (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度 (令和4年度・5年度) (令和4年度・5年度) (令和6年度・5年度) (令和6年度・5年度) (令和6年度・5年度) (令和6年度・5年度) (令和6年度・5年度) (令和6年度・6年度) (令和6年度・6年度) (令和6年度・6年度) (令和6年度・6年度) (令和6年度・6年度) 	■■主な活動の経費 ● 受診者数 ■ 事業費 ■ 人件費 ● 総経費		
 (※上記(2)①) (※本は(2)②) (※上記(2)①) (※上記(2)②) (※本は(2)②) (※本は(2	☆か汗動に依る が雨上		
R4年度 ⇒ R5年度 (令和4年度・5年度) (令和4年度・5年度) ・胸部検診の受診者数はほぼ同じだが、費用免除者の受診者数割合が増加したこと等により経費は増となった。・20歳・30歳を対象とした胃がんリスク検診を開始したため、総経費が増となった。(令和5年度・6年度)			
・胸部検診の受診者数はほぼ同じだが、費用免除者の受診者数割合が増加したこと等により経費は増となった。 ・20歳・30歳を対象とした胃がんリスク検診を開始したため、総経費が増となった。 (令和5年度・6年度)			
・胸部検診の受診者数はほぼ同じだが、費用免除者の受診者数割合が増加したこと等により経費は増となった。 ・20歳・30歳を対象とした胃がんリスク検診を開始したため、総経費が増となった。 (令和5年度・6年度)	(Africation of the Company)		
・20歳・30歳を対象とした肖かんリスク模形を開始したため、総栓質が増さなった。 【主な活動実績】と (令和5年度・6年度)	・胸部検診の受診者数はほぼ同じだが、費用免除者の受診者数割合が増加したこと等により経費は増となった。		
・胸部検診の受診者数の増により 経費も増となった	・20歳・30歳を対象とした肖かんり入り検診を開始したため、総詮資が増となった。 (令和5年度・6年度)		
※経費の内訳】の増 ・健診受診者数の増、またがん患者ウィッグ購入費助成事業を開始したことにより、総経費が増となった。 ※令和4年度事業費の決算額・予算額とも、令和3年度がん検診推進事業費補助国庫補助金の超過歳入還付金15千円を含む。	・胸部検診の受診者数の増により、経費も増となった。		

今後の事業

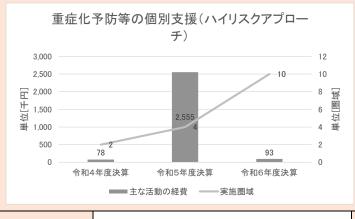
の方向性

今後も継続していく。

令和7年度 事務事業等の総点検 一般会計 実施計画事業 会計 款 項 目 5 説明資料 75 項目番号 12(1) 健康部 後期高齢者の保健事業 事務事業名 所管部課名 健康増進課 (1) 事務事業の概要 実施分類 補助金等 財源構成 その他 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 法律や政令で実施内容や実施方法が具体的に規定されている業務 根拠法令 高齢者の医療の確保に関する法律第125条 大柱 地域で支え合う福祉のまちの再興 実施計画 中柱 人生100年時代に向けた健康づくり 分野別計画 小柱 ①後期高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 目標 健康支援を必要とする後期高齢者へのアプローチを行うことによる健康寿命の延伸、医療費、介護費の適正化。 目標達成に 各種データを用いて地域課題を把握するとともに、後期高齢者の特性に応じた保健事業の取り組みを効果的かつ効率的に展開すること。 必要なこと 後期高齢者の保健事業(ハイリスクアプローチ) 具体的な (1)健康状態不明者への個別的支援においては、健診未受診かつ医療・介護サービスの利用がない高齢者はハイリスクと考えられ、健康状態を把握 するとともに訪問等の支援を行う。 事業内容 (2)栄養リスクの可能性がある者への支援においては、健診結果から低栄養リスクがある者を把握して、支援を行う。 (2) 本事務事業における主な活動の実績 主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った重要な項目1つ) 令和4年度 令和5年度 単位 活動(指標)名 令和6年度 圏域 ① 重症化予防等の個別支援(ハイリスクアプローチ) 実施圏域 10 その他の活動実績 活動(指標)名 今和4年度 令和5年度 令和6年度 単位 (2) (3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和 4 年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	78	2,555	93	218	千円
主な活動の経費 (※上記(2)①)	78	2,555	93	218	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)					千円
b 人件費	7,588	7,556	11,142	15,269	千円
正規職員	0.9	0.9	1.3	1.8	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	7,666	10,111	11,235	15,487	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R4年度⇒R5年度 令和5年度は
--

年度ごとの推移の分析

(【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等)

令和4年度は2圏域で実施。令和5年度は4圏域で実施、令和6年度は10圏域で実施したため、事業費及び人件費が拡大した。 令和5年度の事務費決算額は、事務室移転に伴う端末移設業務委託により増大した。

今後の事業 の方向性

今後、重症化予防事業を一体的実施で実施する必要があることを鑑み、ヘルスケアデータ分析を用いた国保の重症化予防の運用を確立して、効果的 -体的実施で活用したい。健康増進課の強みである多職種の専門職連携により、より効果的な支援を提供したい。その効果を定量的、定数的に評 価できる方法を検討していく。

ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチの連携を深め、相互に補完しあえる事業を目指す。

	令和7年度 事務事業等の総点検														
	実施計	画事業	会計	一般	会計	款	4	項	1	目	5	説明資料	76	項目番号	12(2)
3	事務事業名	後期	高齢者α)介護予防事	坐							所管部課名		健康部	1
	F 333 F AC LI	12.701		771 1支 1 101 子 .	<u> </u>							// L BP BR L		健康増進	課
(1)事務事業	の概要													
	実施分類	補助金等		財源構成	その他	受	益者負	担	t	il	事業	終了の見込	未	:定	
	分類	法律や政令で	で実施内容・	や実施方法が具体	本的に規定されて	いる業績	務								
	根拠法令	高齢者の医療	寮の確保に	関する法律第125	条										
		大柱	地域で支え	え合う福祉のまち	の再興										
	実施計画	中柱 人生100年時代に向けた健康づくり 分野別計										分野別計画			
		小柱 ①後期高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施													
	目標健康支援を必要とする後期高齢者へのアプローチを行うことによる健康寿命の延伸、医療費、介護費の適正化を図る。														
	目標達成に 必要なこと	各種データを	用いて地域	は課題を把握する。	とともに、後期高齢	命者の特	持性に原	态じた傷	保健事	業の取り	組みを	効果的かつ効	率的に	展開すること。	,
		後期三齢者(の介護予防	事業(ポピュレー>	 ションアプローチ)										

具体的な 事業内容

後期高齢者の介護予防事業(ポピュレーションアプローチ) (1)通いの場等に対し、医療専門職により、フレイル予防の普及啓発活動や運動・栄養・口腔等の健康教育・健康相談を実施することで、フレイルの 状態に気が付いていない高齢者の気付きを促す。

(2)これらにおいて把握された高齢者の状況に応じて、健診・医療の受診勧奨や介護サービス等の利用勧奨を行う。

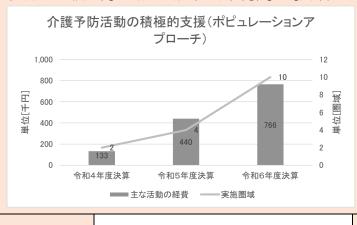
(2) 本事務事業における主な活動の実績

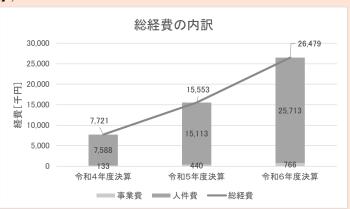
主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
① 介護予防活動の積極的支援(ポピュレーションアプローチ)	実施圏域	2	4	10	圏域
その他の活動実績	活動(指標)名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
2					
3					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和 4 年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	133	440	766	1,219	千円
主な活動の経費 (※上記(2)①)	133	440	766	1,219	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)					千円
b 人件費	7,588	15,113	25,713	25,449	千円
正規職員	0.9	1.8	3.0	3.0	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	7,721	15,553	26,479	26,668	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R4年度⇒R5年度

令和4年度は2圏域で実施。 令和5年度は4圏域で実施。 主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R5年度⇒R6年度

令和6年度は10圏域(市内全域)で事業を実施。 令和5年度まで介護予防普及啓発で実施していた、フレイ ルチェック教室及びフレイルサポート教室を、本事業へ移 管した。

年度ごとの推移の分析

(【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等)

令和5年度まで介護予防普及啓発で実施していた、フレイルチェック教室及びフレイルサポート教室を、本事業へ移管したことや、令和5年度は 4圏域で事業実施していたが、令和6年度は10圏域(市内全域)で事業を実施したため事業費が増大した。

今後の事業 の方向性

本事業は、神奈川県広域連合からの委託事業としてハイリスクアプローチと共に実施している。日常生活圏域毎(全10圏域)において、令和4年度は2圏域で開始し、令和5年度は4圏域、令和6年度は市内全域の10圏域で拡大した。ハイリスクアプローチも併行して実施する中で、今後も引き続き、両者を連動しながら効果的に事業を実施していく。また、ポピュレーションアプローチとして、実施団体数を拡大し、通いの場等で のフレイル予防を実施していく。